

令和6年度 第2回学校評価委員会・学校関係者評価部会

次 第

- (1) あいさつ
- (2) 令和6年度学校評価アンケートについて
- (3) 令和6年度学校評価中間報告について
- (4) 令和6年度学校評価最終報告について
- (5) 学校関係者評価委員からの質問・意見

八戸工業大学第二高等学校・附属中学校 令和7年3月13日

(1) 令和6年度学校評価アンケート・第1学年の生徒対象（集計結果）

評価項目		4 よくあてはまる そう思う	3 ほぼあてはまる ほぼそう思う	2 あまりあてはまらない あまりそう思わない	1 あてはまらない そう思わない	0 判断できない わからない
学習	A コースの特色に応じた授業や行事が行われ、積極的に勉強できる環境が整えられていると思いますか。	43.2%	47.3%	5.3%	1.2%	3.0%
	B 先生は個別の学習指導（添削・質問への対応・二者面談など）をしてくれていると思いますか。	42.6%	46.7%	5.9%	1.8%	3.0%
	C 先生は、始業・終了のベルを守り、45分間の授業をしっかりと行っていると思いますか。	45.0%	47.3%	6.5%	1.2%	0.0%
生活	D 自分の教室は、いつも清潔で整理整頓が行き届いていると思いますか。	30.8%	50.9%	12.4%	4.7%	1.2%
	E 二高生は服装・頭髪がきちんとしており、あいさつが身についていると思いますか。	33.1%	50.3%	11.8%	2.4%	2.4%
	F 先生は生活指導（服装指導・あいさつ・問題行動への対応など）をきちんとしてくれていますか。	55.6%	38.5%	4.7%	0.6%	0.6%
	G 二高は、いじめに対する方針を明確に示し、いじめの早期発見や実態把握に努めていると思いますか。	40.8%	39.6%	7.7%	1.8%	10.1%
	H 二高では、運動部および文化部の活動が、積極的に行われていると思いますか。	47.9%	39.1%	8.9%	1.8%	2.4%
進路指導	I 二高では、生徒の一人一人のことをきちんと把握し、適切な進路指導が行われていると思いますか。	42.0%	42.6%	7.1%	1.8%	6.5%
	J 進路講演会・模試分析・進路センターなどで、進路に関する情報を十分に知ることができましたか。	34.3%	50.3%	6.5%	1.8%	7.1%
その他	K 担任の先生は、クラスの生徒を分け隔てなく、公平に接してくれていますか。	59.8%	36.1%	1.2%	1.2%	1.8%
	L 担任の先生は、生活や進路、部活動など、様々なことについて相談しやすいですか。	41.4%	43.8%	7.1%	1.2%	6.5%
	M 担任の先生が生徒にどのような行動を期待してるか、生徒の側からはっきり理解できますか。	35.5%	47.3%	8.9%	3.0%	5.3%
	N あなたは、毎日の朝読書をきちんとしていますか。	56.2%	29.0%	9.5%	4.1%	1.2%
	O あなたは、ボランティア活動、学外活動、国際交流などを積極的に行っていますか。	23.7%	20.7%	37.3%	15.4%	3.0%
	P 二高は、あなたにとって誇りの持てる学校ですか。	40.8%	42.0%	11.8%	1.8%	3.6%

(2) 令和6年度学校評価アンケート・第2学年の生徒対象（集計結果）

評 価 項 目		4	3	2	1	0
		よくあてはまる そう思う	ほぼあてはまる ほぼそう思う	あまりあてはまらない あまりそう思わない	あてはまらない そう思わない	判断できない わからない
学習	A コースの特色に応じた授業や行事が行われ、積極的に勉強できる環境が整えられていると思いますか。	48.0%	40.8%	4.8%	2.4%	4.0%
	B 先生は個別の学習指導（添削・質問への対応・二者面談など）をしてくれていると思いますか。	41.6%	46.4%	4.8%	0.8%	6.4%
	C 先生は、始業・終了のベルを守り、45分間の授業をしっかりと行っていると思いますか。	52.8%	41.6%	4.0%	0.8%	0.8%
生活	D 自分の教室は、いつも清潔で整理整頓が行き届いていると思いますか。	33.6%	47.2%	15.2%	2.4%	1.6%
	E 二高生は服装・頭髪がきちんとしており、あいさつが身についていると思いますか。	35.2%	43.2%	14.4%	2.4%	4.8%
	F 先生は生活指導（服装指導・あいさつ・問題行動への対応など）をきちんとしてくれていますか。	57.6%	38.4%	0.8%	1.6%	1.6%
	G 二高は、いじめに対する方針を明確に示し、いじめの早期発見や実態把握に努めていると思いますか。	43.2%	25.6%	4.0%	4.0%	23.2%
	H 二高では、運動部および文化部の活動が、積極的に行われていると思いますか。	49.6%	35.2%	5.6%	1.6%	8.0%
進路指導	I 二高では、生徒の一人一人のことをきちんと把握し、適切な進路指導が行われていると思いますか。	40.0%	40.8%	4.0%	2.4%	12.8%
	J 進路講演会・模試分析・進路センターなどで、進路に関する情報を十分に知ることができましたか。	32.0%	40.0%	10.4%	2.4%	15.2%
その他	K 担任の先生は、クラスの生徒を分け隔てなく、公平に接してくれていますか。	67.2%	23.2%	4.8%	1.6%	3.2%
	L 担任の先生は、生活や進路、部活動など、様々なことについて相談しやすいですか。	49.6%	32.8%	11.2%	0.8%	5.6%
	M 担任の先生が生徒にどのような行動を期待してるか、生徒の側からはっきり理解できますか。	44.8%	36.8%	9.6%	0.8%	8.0%
	N あなたは、毎日の朝読書をきちんとしていますか。	56.0%	26.4%	11.2%	5.6%	0.8%
	O あなたは、ボランティア活動、学外活動、国際交流などを積極的に行っていますか。	28.0%	26.4%	26.4%	12.0%	7.2%
	P 二高は、あなたにとって誇りの持てる学校ですか。	33.6%	46.4%	8.0%	5.6%	6.4%

(3) 令和6年度学校評価アンケート・第3学年の生徒対象（集計結果）

評価項目		4	3	2	1	0
		よくあてはまる そう思う	ほぼあてはまる ほぼそう思う	あまりあてはまらない あまりそう思わない	あてはまらない そう思わない	判断できない わからない
学習	A コースの特色に応じた授業や行事が行われ、積極的に勉強できる環境が整えられていると思いますか。	61.4%	33.3%	5.2%	0.0%	0.0%
	B 先生は個別の学習指導（添削・質問への対応・二者面談など）をしてくれていると思いますか。	62.7%	32.0%	3.9%	0.0%	1.3%
	C 先生は、始業・終了のベルを守り、45分間の授業をしっかりと行っていると思いますか。	49.7%	46.4%	3.3%	0.7%	0.0%
生活	D 自分の教室は、いつも清潔で整理整頓が行き届いていると思いますか。	39.9%	45.1%	10.5%	2.6%	2.0%
	E 二高生は服装・頭髪がきちんとしており、あいさつが身についていると思いますか。	43.8%	38.6%	13.1%	2.0%	2.6%
	F 先生は生活指導（服装指導・あいさつ・問題行動への対応など）をきちんとしてくれていますか。	51.6%	40.5%	6.5%	0.7%	0.7%
	G 二高は、いじめに対する方針を明確に示し、いじめの早期発見や実態把握に努めていると思いますか。	43.8%	35.9%	5.9%	2.0%	12.4%
	H 二高では、運動部および文化部の活動が、積極的に行われていると思いますか。	54.9%	32.7%	9.2%	2.0%	1.3%
進路指導	I 二高では、生徒の一人一人のことをきちんと把握し、適切な進路指導が行われていると思いますか。	51.6%	38.6%	5.2%	0.7%	3.9%
	J 進路講演会・模試分析・進路センターなどで、進路に関する情報を十分に知ることができましたか。	49.3%	41.4%	5.9%	0.0%	3.3%
その他	K 担任の先生は、クラスの生徒を分け隔てなく、公平に接してくれていますか。	58.8%	28.8%	5.9%	2.6%	3.9%
	L 担任の先生は、生活や進路、部活動など、様々なことについて相談しやすいですか。	59.5%	26.8%	7.8%	2.6%	3.3%
	M 担任の先生が生徒にどのような行動を期待してるか、生徒の側からはっきり理解できますか。	51.0%	28.1%	11.1%	3.9%	5.9%
	N あなたは、毎日の朝読書をきちんとしていますか。	56.6%	29.6%	8.6%	3.9%	1.3%
	O あなたは、ボランティア活動、学外活動、国際交流などを積極的に行っていますか。	37.9%	31.4%	22.9%	5.9%	2.0%
	P 二高は、あなたにとって誇りの持てる学校ですか。	45.1%	39.2%	8.5%	2.0%	5.2%

(4) 令和6年度学校評価アンケート・全学年の生徒対象（集計結果）

評価項目		4	3	2	1	0
		よくあてはまる そう思う	ほぼあてはまる ほぼそう思う	あまりあてはまらない あまりそう思わない	あてはまらない そう思わない	判断できない わからない
学習	A コースの特色に応じた授業や行事が行われ、積極的に勉強できる環境が整えられていると思いますか。	50.8%	40.7%	5.1%	1.1%	2.2%
	B 先生は個別の学習指導（添削・質問への対応・二者面談など）をしてくれていると思いますか。	49.2%	41.6%	4.9%	0.9%	3.4%
	C 先生は、始業・終了のベルを守り、45分間の授業をしっかりと行っていると思いますか。	48.8%	45.4%	4.7%	0.9%	0.2%
生活	D 自分の教室は、いつも清潔で整理整頓が行き届いていると思いますか。	34.7%	47.9%	12.5%	3.4%	1.6%
	E 二高生は服装・頭髪がきちんとしており、あいさつが身についていると思いますか。	37.4%	44.3%	13.0%	2.2%	3.1%
	F 先生は生活指導（服装指導・あいさつ・問題行動への対応など）をきちんとしてくれていますか。	54.8%	39.1%	4.3%	0.9%	0.9%
	G 二高は、いじめに対する方針を明確に示し、いじめの早期発見や実態把握に努めていると思いますか。	42.5%	34.5%	6.0%	2.5%	14.5%
	H 二高では、運動部および文化部の活動が、積極的に行われていると思いますか。	50.8%	35.8%	8.1%	1.8%	3.6%
進路指導	I 二高では、生徒の一人一人のことをきちんと把握し、適切な進路指導が行われていると思いますか。	44.7%	40.7%	5.6%	1.6%	7.4%
	J 進路講演会・模試分析・進路センターなどで、進路に関する情報を十分に知ることができましたか。	38.8%	44.4%	7.4%	1.3%	8.1%
その他	K 担任の先生は、クラスの生徒を分け隔てなく、公平に接してくれていますか。	61.5%	30.0%	3.8%	1.8%	2.9%
	L 担任の先生は、生活や進路、部活動など、様々なことについて相談しやすいですか。	49.9%	34.9%	8.5%	1.6%	5.1%
	M 担任の先生が生徒にどのような行動を期待してるか、生徒の側からはっきり理解できますか。	43.4%	37.8%	9.8%	2.7%	6.3%
	N あなたは、毎日の朝読書をきちんとしていますか。	56.3%	28.5%	9.6%	4.5%	1.1%
	O あなたは、ボランティア活動、学外活動、国際交流などを積極的に行っていますか。	29.8%	26.0%	29.3%	11.2%	3.8%
	P 二高は、あなたにとって誇りの持てる学校ですか。	40.3%	42.3%	9.6%	2.9%	4.9%

(5) 令和6年度学校評価アンケート・第1学年の保護者対象（集計結果）

評価項目		4	3	2	1	0
		よくあてはまる そう思う	ほぼあてはまる ほぼそう思う	あまりあてはまらない あまりそう思わない	あてはまらない そう思わない	判断できない わからない
学習	A コースの特色に応じた授業や行事が行われ、積極的に勉強できる環境が整えられていると思いますか。	23.4%	53.2%	7.2%	0.9%	15.3%
	B 教員は個別の学習指導（添削・質問への対応・二者面談など）を適切に行っていると思いますか。	15.3%	38.7%	12.6%	1.8%	31.5%
	C お子様は、授業が楽しくわかりやすいと言っていますか。	13.5%	35.1%	33.3%	6.3%	11.7%
生活	D 学校の雰囲気がよく、生徒たちは生き生きしていると思いますか。	30.6%	60.4%	3.6%	1.8%	3.6%
	E 学校は、お子様のことについての相談に適切に応じていると思いますか。	14.4%	45.0%	12.6%	0.0%	27.9%
	F 教員による生活指導（服装指導・挨拶・問題行動への対応など）がきちんと行われていると思いますか。	19.8%	53.2%	5.4%	2.7%	18.9%
	G 学校は、いじめに対する方針を明確に示し、いじめの早期発見や実態把握に努めていると思いますか。	14.4%	40.5%	9.0%	0.0%	36.0%
	H 運動部および文化部の活動が、積極的に行われていると思いますか。	22.5%	47.7%	9.0%	3.6%	17.1%
進路指導	I 生徒の能力や適正をきちんと把握し、計画的・組織的な進路指導が行われていると思いますか。	9.0%	42.3%	9.0%	2.7%	36.9%
	J 進路講演会・学年保護者懇談会・進路便りによる進路情報の提供が、十分に行われていると思いますか。	15.3%	39.6%	9.0%	0.9%	35.1%
その他	K 学校は、家庭への連絡や意思疎通を積極的に、きめ細かく行っていると思いますか。	18.9%	42.3%	19.8%	5.4%	13.5%
	L 本校の目標・進学実績・教育内容は、市内の他の私立高校とはっきりとした違いがあると思いますか。	17.1%	31.5%	15.3%	2.7%	33.3%
	M 学校は、ボランティア活動、学外学習、国際交流を積極的に推進していると思いますか。	28.8%	54.1%	4.5%	0.9%	11.7%
	N 本校の教育内容（授業・進路指導・生活指導）は、総合的に満足できるものですか。	18.0%	52.3%	11.7%	0.9%	17.1%

(6) 令和6年度学校評価アンケート・第2学年の保護者対象（集計結果）

評価項目		4	3	2	1	0
		よくあてはまる そう思う	ほぼあてはまる ほぼそう思う	あまりあてはまらない あまりそう思わない	あてはまらない そう思わない	判断できない わからない
学習	A コースの特色に応じた授業や行事が行われ、積極的に勉強できる環境が整えられていると思いますか。	26.3%	58.8%	1.3%	2.5%	11.3%
	B 教員は個別の学習指導（添削・質問への対応・二者面談など）を適切に行っていると思いますか。	17.5%	45.0%	10.0%	0.0%	27.5%
	C お子様は、授業が楽しくわかりやすいと言っていますか。	13.8%	46.3%	23.8%	3.8%	12.5%
生活	D 学校の雰囲気がよく、生徒たちは生き生きしていると思いますか。	30.0%	52.5%	1.3%	1.3%	15.0%
	E 学校は、お子様のことについての相談に適切に応じていると思いますか。	18.8%	52.5%	6.3%	2.5%	20.0%
	F 教員による生活指導（服装指導・挨拶・問題行動への対応など）がきちんと行われていると思いますか。	17.5%	57.5%	6.3%	1.3%	17.5%
	G 学校は、いじめに対する方針を明確に示し、いじめの早期発見や実態把握に努めていると思いますか。	18.8%	46.3%	3.8%	1.3%	30.0%
	H 運動部および文化部の活動が、積極的に行われていると思いますか。	20.0%	58.8%	3.8%	2.5%	15.0%
進路指導	I 生徒の能力や適正をきちんと把握し、計画的・組織的な進路指導が行われていると思いますか。	17.5%	50.0%	6.3%	3.8%	22.5%
	J 進路講演会・学年保護者懇談会・進路便りによる進路情報の提供が、十分に行われていると思いますか。	18.8%	51.3%	5.0%	3.8%	21.3%
その他	K 学校は、家庭への連絡や意思疎通を積極的に、きめ細かく行っていると思いますか。	13.8%	53.8%	15.0%	2.5%	15.0%
	L 本校の目標・進学実績・教育内容は、市内の他の私立高校とはっきりとした違いがあると思いますか。	21.3%	37.5%	10.0%	3.8%	27.5%
	M 学校は、ボランティア活動、学外学習、国際交流を積極的に推進していると思いますか。	40.0%	47.5%	2.5%	0.0%	10.0%
	N 本校の教育内容（授業・進路指導・生活指導）は、総合的に満足できるものですか。	22.5%	57.5%	1.3%	1.3%	17.5%

(7) 令和6年度学校評価アンケート・第3学年の保護者対象（集計結果）

評価項目		4	3	2	1	0
		よくあてはまる	ほぼあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	判断できない
		そう思う	ほぼそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
学習	A コースの特色に応じた授業や行事が行われ、積極的に勉強できる環境が整えられていると思いますか。	41.1%	46.3%	2.1%	1.1%	9.5%
	B 教員は個別の学習指導（添削・質問への対応・二者面談など）を適切に行っていると思いますか。	44.2%	43.2%	1.1%	2.1%	9.5%
	C お子様は、授業が楽しくわかりやすいと言っていますか。	17.9%	38.9%	18.9%	1.1%	23.2%
生活	D 学校の雰囲気がよく、生徒たちは生き生きしていると思いますか。	31.6%	56.8%	5.3%	0.0%	6.3%
	E 学校は、お子様のことについての相談に適切に応じていると思いますか。	37.9%	49.5%	2.1%	2.1%	8.4%
	F 教員による生活指導（服装指導・挨拶・問題行動への対応など）がきちんと行われていると思いますか。	35.8%	46.3%	4.2%	1.1%	12.6%
	G 学校は、いじめに対する方針を明確に示し、いじめの早期発見や実態把握に努めていると思いますか。	29.5%	29.5%	4.2%	1.1%	35.8%
	H 運動部および文化部の活動が、積極的に行われていると思いますか。	34.7%	44.2%	4.2%	1.1%	15.8%
進路指導	I 生徒の能力や適正をきちんと把握し、計画的・組織的な進路指導が行われていると思いますか。	32.6%	52.6%	6.3%	0.0%	8.4%
	J 進路講演会・学年保護者懇談会・進路便りによる進路情報の提供が、十分に行われていると思いますか。	29.5%	50.5%	5.3%	1.1%	13.7%
その他	K 学校は、家庭への連絡や意思疎通を積極的に、きめ細かく行っていると思いますか。	33.7%	46.3%	13.7%	1.1%	5.3%
	L 本校の目標・進学実績・教育内容は、市内の他の私立高校とはっきりとした違いがあると思いますか。	32.6%	35.8%	6.3%	1.1%	24.2%
	M 学校は、ボランティア活動、学外学習、国際交流を積極的に推進していると思いますか。	37.9%	48.4%	3.2%	0.0%	10.5%
	N 本校の教育内容（授業・進路指導・生活指導）は、総合的に満足できるものですか。	28.4%	56.8%	3.2%	2.1%	9.5%

(8) 令和6年度学校評価アンケート・全学年の保護者対象（集計結果）

評価項目		4	3	2	1	0
		よくあてはまる そう思う	ほぼあてはまる ほぼそう思う	あまりあてはまらない あまりそう思わない	あてはまらない そう思わない	判断できない わからない
学習	A コースの特色に応じた授業や行事が行われ、積極的に勉強できる環境が整えられていると思いますか。	30.1%	52.4%	3.8%	1.4%	12.2%
	B 教員は個別の学習指導（添削・質問への対応・二者面談など）を適切に行っていると思いますか。	25.5%	42.0%	8.0%	1.4%	23.1%
	C お子様は、授業が楽しくわかりやすいと言っていますか。	15.0%	39.5%	25.9%	3.8%	15.7%
生活	D 学校の雰囲気がよく、生徒たちは生き生きしていると思いますか。	30.8%	57.0%	3.5%	1.0%	7.7%
	E 学校は、お子様のことについての相談に適切に応じていると思いますか。	23.4%	48.6%	7.3%	1.4%	19.2%
	F 教員による生活指導（服装指導・挨拶・問題行動への対応など）がきちんと行われていると思いますか。	24.5%	52.1%	5.2%	1.7%	16.4%
	G 学校は、いじめに対する方針を明確に示し、いじめの早期発見や実態把握に努めていると思いますか。	20.6%	38.5%	5.9%	0.7%	34.3%
	H 運動部および文化部の活動が、積極的に行われていると思いますか。	25.9%	49.7%	5.9%	2.4%	16.1%
進路指導	I 生徒の能力や適正をきちんと把握し、計画的・組織的な進路指導が行われていると思いますか。	19.2%	47.9%	7.3%	2.1%	23.4%
	J 進路講演会・学年保護者懇談会・進路便りによる進路情報の提供が、十分に行われていると思いますか。	21.0%	46.5%	6.6%	1.7%	24.1%
その他	K 学校は、家庭への連絡や意思疎通を積極的に、きめ細かく行っていると思いますか。	22.4%	46.9%	16.4%	3.1%	11.2%
	L 本校の目標・進学実績・教育内容は、市内の他の私立高校とはっきりとした違いがあると思いますか。	23.4%	34.6%	10.8%	2.4%	28.7%
	M 学校は、ボランティア活動、学外学習、国際交流を積極的に推進していると思いますか。	35.0%	50.3%	3.5%	0.3%	10.8%
	N 本校の教育内容（授業・進路指導・生活指導）は、総合的に満足できるものですか。	22.7%	55.2%	5.9%	1.4%	14.7%

(9) 令和6年度学校評価アンケート・附属中学校1学年の生徒対象（集計結果）

評価項目		4	3	2	1	0
		よくあてはまる そう思う	ほぼあてはまる ほぼそう思う	あまりあてはまらない あまりそう思わない	あてはまらない そう思わない	判断できない わからない
学習	A コースの特色に応じた授業や行事が行われ、積極的に勉強できる環境が整えられていると思いますか。	55.6%	33.3%	0.0%	11.1%	0.0%
	B 先生は個別の学習指導（添削・質問への対応・二者面談など）をしてくれていると思いますか。	55.6%	22.2%	0.0%	11.1%	11.1%
	C 先生は、始業・終了のベルを守り、45分間の授業をしっかりと行っていると思いますか。	44.4%	55.6%	0.0%	0.0%	0.0%
生活	D 自分の教室は、いつも清潔で整理整頓が行き届いていると思いますか。	22.2%	44.4%	22.2%	11.1%	0.0%
	E 附属中生は服装・頭髪がきちんとしており、あいさつが身についていると思いますか。	33.3%	44.4%	0.0%	22.2%	0.0%
	F 先生は生活指導（服装指導・あいさつ・問題行動への対応など）をきちんとしてくれていますか。	77.8%	11.1%	0.0%	0.0%	11.1%
	G 附属中は、いじめに対する方針を明確に示し、いじめの早期発見や実態把握に努めていると思いますか。	44.4%	44.4%	11.1%	0.0%	0.0%
	H 附属中では、運動部および文化部の活動が、積極的に行われていると思いますか。	44.4%	22.2%	11.1%	0.0%	22.2%
進路指導	I 附属中では、生徒の一人一人のことをきちんと把握し、適切な進路指導が行われていると思いますか。	55.6%	33.3%	0.0%	0.0%	11.1%
	J 進路講演会・模試分析・進路センターなどで、進路に関する情報を十分に知ることができましたか。	11.1%	22.2%	11.1%	11.1%	44.4%
その他	K 先生は、クラスの生徒を分け隔てなく、公平に接してくれていますか。	55.6%	33.3%	11.1%	0.0%	0.0%
	L 先生は、生活や進路、部活動など、様々なことについて相談しやすいですか。	44.4%	33.3%	11.1%	11.1%	0.0%
	M 先生が生徒にどのような行動を期待してるか、生徒の側からはっきり理解できますか。	44.4%	33.3%	0.0%	0.0%	22.2%
	N あなたは、毎日の朝読書をきちんと行っていますか。	55.6%	33.3%	11.1%	0.0%	0.0%
	O あなたは、ボランティア活動、学外活動、国際交流などを積極的に行っていますか。	11.1%	33.3%	22.2%	22.2%	11.1%
	P 附属中は、あなたにとって誇りの持てる学校ですか。	77.8%	22.2%	0.0%	0.0%	0.0%

(10) 令和6年度学校評価アンケート・附属中学校2学年の生徒対象（集計結果）

評価項目		4	3	2	1	0
		よくあてはまる そう思う	ほぼあてはまる ほぼそう思う	あまりあてはまらない あまりそう思わない	あてはまらない そう思わない	判断できない わからない
学習	A コースの特色に応じた授業や行事が行われ、積極的に勉強できる環境が整えられていると思いますか。	7.1%	21.4%	21.4%	28.6%	21.4%
	B 先生は個別の学習指導（添削・質問への対応・二者面談など）をしてくれていると思いますか。	7.1%	21.4%	28.6%	28.6%	14.3%
	C 先生は、始業・終了のベルを守り、45分間の授業をしっかりと行っていると思いますか。	7.1%	64.3%	7.1%	7.1%	14.3%
生活	D 自分の教室は、いつも清潔で整理整頓が行き届いていると思いますか。	0.0%	35.7%	35.7%	14.3%	14.3%
	E 附属中生は服装・髪髪がきちんとしており、あいさつが身についていると思いますか。	21.4%	57.1%	0.0%	14.3%	7.1%
	F 先生は生活指導（服装指導・あいさつ・問題行動への対応など）をきちんとしてくれていますか。	7.1%	42.9%	7.1%	28.6%	14.3%
	G 附属中は、いじめに対する方針を明確に示し、いじめの早期発見や実態把握に努めていると思いますか。	0.0%	42.9%	7.1%	35.7%	14.3%
	H 附属中では、運動部および文化部の活動が、積極的に行われていると思いますか。	14.3%	14.3%	7.1%	35.7%	28.6%
進路指導	I 附属中では、生徒の一人一人のことをきちんと把握し、適切な進路指導が行われていると思いますか。	7.1%	21.4%	14.3%	42.9%	14.3%
	J 進路講演会・模試分析・進路センターなどで、進路に関する情報を十分に知ることができましたか。	7.1%	28.6%	7.1%	35.7%	21.4%
その他	K 先生は、クラスの生徒を分け隔てなく、公平に接してくれていますか。	14.3%	35.7%	7.1%	35.7%	7.1%
	L 先生は、生活や進路、部活動など、様々なことについて相談しやすいですか。	0.0%	35.7%	7.1%	42.9%	14.3%
	M 先生が生徒にどのような行動を期待してるか、生徒の側からはっきり理解できますか。	7.1%	28.6%	14.3%	21.4%	28.6%
	N あなたは、毎日の読書をきちんと行っていますか。	71.4%	28.6%	0.0%	0.0%	0.0%
	O あなたは、ボランティア活動、学外活動、国際交流などを積極的に行っていますか。	35.7%	21.4%	14.3%	7.1%	21.4%
	P 附属中は、あなたにとって誇りの持てる学校ですか。	7.1%	35.7%	7.1%	35.7%	14.3%

(11) 令和6年度学校評価アンケート・附属中学校3学年の生徒対象（集計結果）

評価項目		4 よくあてはまる そう思う	3 ほぼあてはまる ほぼそう思う	2 あまりあてはまらない あまりそう思わない	1 あてはまらない そう思わない	0 判断できない わからない
学習	A コースの特色に応じた授業や行事が行われ、積極的に勉強できる環境が整えられていると思いますか。	81.8%	18.2%	0.0%	0.0%	0.0%
	B 先生は個別の学習指導（添削・質問への対応・二者面談など）をしてくれていると思いますか。	54.5%	45.5%	0.0%	0.0%	0.0%
	C 先生は、始業・終了のベルを守り、45分間の授業をしっかりと行っていると思いますか。	45.5%	45.5%	0.0%	0.0%	9.1%
生活	D 自分の教室は、いつも清潔で整理整頓が行き届いていると思いますか。	72.7%	27.3%	0.0%	0.0%	0.0%
	E 附属中生は服装・頭髪がきちんとしており、あいさつが身についていると思いますか。	54.5%	45.5%	0.0%	0.0%	0.0%
	F 先生は生活指導（服装指導・あいさつ・問題行動への対応など）をきちんとしてくれていますか。	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	G 附属中は、いじめに対する方針を明確に示し、いじめの早期発見や実態把握に努めていると思いますか。	54.5%	36.4%	0.0%	0.0%	9.1%
	H 附属中では、運動部および文化部の活動が、積極的に行われていると思いますか。	54.5%	27.3%	9.1%	0.0%	9.1%
進路指導	I 附属中では、生徒の一人一人のことをきちんと把握し、適切な進路指導が行われていると思いますか。	72.7%	18.2%	0.0%	0.0%	9.1%
	J 進路講演会・模試分析・進路センターなどで、進路に関する情報を十分に知ることができましたか。	63.6%	27.3%	9.1%	0.0%	0.0%
その他	K 先生は、クラスの生徒を分け隔てなく、公平に接してくれていますか。	54.5%	18.2%	9.1%	9.1%	9.1%
	L 先生は、生活や進路、部活動など、様々なことについて相談しやすいですか。	36.4%	54.5%	9.1%	0.0%	0.0%
	M 先生が生徒にどのような行動を期待してるか、生徒の側からはっきり理解できますか。	45.5%	45.5%	9.1%	0.0%	0.0%
	N あなたは、毎日の朝読書をきちんと行っていますか。	90.9%	9.1%	0.0%	0.0%	0.0%
	O あなたは、ボランティア活動、学外活動、国際交流などを積極的に行っていますか。	36.4%	36.4%	27.3%	0.0%	0.0%
	P 附属中は、あなたにとって誇りの持てる学校ですか。	72.7%	27.3%	0.0%	0.0%	0.0%

(12) 令和6年度学校評価アンケート・附属中学校全学年の生徒対象（集計結果）

評価項目		4 よくあてはまる そう思う	3 ほぼあてはまる ほぼそう思う	2 あまりあてはまらない あまりそう思わない	1 あてはまらない そう思わない	0 判断できない わからない
学習	A コースの特色に応じた授業や行事が行われ、積極的に勉強できる環境が整えられていると思いますか。	44.1%	23.5%	8.8%	14.7%	8.8%
	B 先生は個別の学習指導（添削・質問への対応・二者面談など）をしてくれていると思いますか。	35.3%	29.4%	11.8%	14.7%	8.8%
	C 先生は、始業・終了のベルを守り、45分間の授業をしっかりと行っていると思いますか。	29.4%	55.9%	2.9%	2.9%	8.8%
生活	D 自分の教室は、いつも清潔で整理整頓が行き届いていると思いますか。	29.4%	35.3%	20.6%	8.8%	5.9%
	E 附属中生は服装・頭髪がきちんとしており、あいさつが身についていると思いますか。	35.3%	50.0%	0.0%	11.8%	2.9%
	F 先生は生活指導（服装指導・あいさつ・問題行動への対応など）をきちんとしてくれていますか。	55.9%	20.6%	2.9%	11.8%	8.8%
	G 附属中は、いじめに対する方針を明確に示し、いじめの早期発見や実態把握に努めていると思いますか。	29.4%	41.2%	5.9%	14.7%	8.8%
	H 附属中では、運動部および文化部の活動が、積極的に行われていると思いますか。	35.3%	20.6%	8.8%	14.7%	20.6%
進路指導	I 附属中では、生徒の一人一人のことをきちんと把握し、適切な進路指導が行われていると思いますか。	41.2%	23.5%	5.9%	17.6%	11.8%
	J 進路講演会・模試分析・進路センターなどで、進路に関する情報を十分に知ることができましたか。	26.5%	26.5%	8.8%	17.6%	20.6%
その他	K 先生は、クラスの生徒を分け隔てなく、公平に接してくれていますか。	38.2%	29.4%	8.8%	17.6%	5.9%
	L 先生は、生活や進路、部活動など、様々なことについて相談しやすいですか。	23.5%	41.2%	8.8%	20.6%	5.9%
	M 先生が生徒にどのような行動を期待してるか、生徒の側からはっきり理解できますか。	29.4%	35.3%	8.8%	8.8%	17.6%
	N あなたは、毎日の朝読書をきちんと行っていますか。	73.5%	23.5%	2.9%	0.0%	0.0%
	O あなたは、ボランティア活動、学外活動、国際交流などを積極的に行っていますか。	29.4%	29.4%	20.6%	8.8%	11.8%
	P 附属中は、あなたにとって誇りの持てる学校ですか。	47.1%	29.4%	2.9%	14.7%	5.9%

(13) 令和6年度学校評価アンケート附属中学校第1学年の保護者対象（集計結果）

評価項目		4	3	2	1	0
		よくあてはまる そう思う	ほぼあてはまる ほぼそう思う	あまりあてはまらない あまりそう思わない	あてはまらない そう思わない	判断できない わからない
家庭	A お子さんは、学校に楽しく通学していますか。	60.0%	20.0%	20.0%	0.0%	0.0%
	B お子さんの登下校(通学距離・通学方法など)に不安はありますか。	7.7%	15.4%	23.1%	53.8%	0.0%
	C お子さんは、朝食と夕食をきちんととっていますか。	73.3%	13.3%	6.7%	0.0%	6.7%
	D お子さんは、学校のことについてよく話をしますか。	60.0%	33.3%	6.7%	0.0%	0.0%
	E お子さんは、学校からの連絡をきちんと見せていますか。	30.8%	46.2%	23.1%	0.0%	0.0%
	F お子さんは、毎日、家庭学習に取り組んでいますか。	46.7%	13.3%	26.7%	13.3%	0.0%
学校生活	G 学校では、あいさつ指導がきちんと行われていると思いますか。	26.7%	53.3%	6.7%	0.0%	13.3%
	H 学校では、服装・頭髪指導がきちんと行われていると思いますか。	40.0%	40.0%	6.7%	0.0%	13.3%
	I 学校は、いじめのない学校づくりに取り組んでいると思いますか。	46.7%	33.3%	0.0%	6.7%	13.3%
	J 学校は、お子さんからの相談に適切に対応していると思いますか。	40.0%	46.7%	0.0%	0.0%	13.3%
	K 学校は、ご家庭からの相談に適切に対応していると思いますか。	53.3%	40.0%	0.0%	0.0%	6.7%
	L 学校に信頼できる先生はいると思いますか。	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%
学校学習	M お子さんは、授業が楽しいと言っていますか。	40.0%	33.3%	20.0%	6.7%	0.0%
	N お子さんは、授業がわかりやすいと言っていますか。	20.0%	46.7%	26.7%	6.7%	0.0%
	O お子さんは、授業の内容を理解していると思いますか。	26.7%	40.0%	26.7%	0.0%	6.7%
学校全般	P 学校は家庭への連絡を、きめ細やかに行っていると思いますか。	40.0%	46.7%	6.7%	0.0%	6.7%
	Q 「附属中だより」の内容は、役に立っていますか。	40.0%	40.0%	6.7%	0.0%	13.3%
	R 本校の教育活動は、中高一貫校として満足のゆくものですか。	26.7%	60.0%	6.7%	0.0%	6.7%
	S 附属中学校に入学させて良かったと思いますか。	73.3%	20.0%	6.7%	0.0%	0.0%

(1 4) 令和6年度学校評価アンケート附属中学校第2学年の保護者対象（集計結果）

評 価 項 目		4	3	2	1	0
		よくあてはまる そう思う	ほぼあてはまる ほぼそう思う	あまりあてはまらない あまりそう思わない	あてはまらない そう思わない	判断できない わからない
家庭	質問1 お子さんは、学校に楽しく通学していますか。	45.5%	45.5%	9.1%	0.0%	0.0%
	質問2 お子さんの登下校(通学距離・通学方法など)に不安はありますか。	9.1%	18.2%	54.5%	18.2%	0.0%
	質問3 お子さんは、朝食と夕食をきちんととっていますか。	63.6%	27.3%	9.1%	0.0%	0.0%
	質問4 お子さんは、学校のことについてよく話をしますか。	63.6%	18.2%	9.1%	0.0%	9.1%
	質問5 お子さんは、学校からの連絡をきちんと見せていますか。	27.3%	27.3%	45.5%	0.0%	0.0%
	質問6 お子さんは、毎日、家庭学習に取り組んでいますか。	18.2%	27.3%	27.3%	18.2%	9.1%
学校生活	質問7 学校では、あいさつ指導がきちんと行われていると思いますか。	45.5%	45.5%	9.1%	0.0%	0.0%
	質問8 学校では、服装・頭髪指導がきちんと行われていると思いますか。	45.5%	36.4%	18.2%	0.0%	0.0%
	質問9 学校は、いじめのない学校づくりに取り組んでいると思いますか。	45.5%	18.2%	9.1%	9.1%	18.2%
	質問10 学校は、お子さんからの相談に適切に対応していると思いますか。	36.4%	27.3%	9.1%	0.0%	27.3%
	質問11 学校は、ご家庭からの相談に適切に対応していると思いますか。	36.4%	27.3%	0.0%	0.0%	36.4%
	質問12 学校に信頼できる先生はいると思いますか。	27.3%	36.4%	18.2%	0.0%	18.2%
学校学習	質問13 お子さんは、授業が楽しいと言っていますか。	18.2%	36.4%	27.3%	9.1%	9.1%
	質問14 お子さんは、授業がわかりやすいと言っていますか。	0.0%	36.4%	45.5%	9.1%	9.1%
	質問15 お子さんは、授業の内容を理解していると思いますか。	18.2%	54.5%	18.2%	0.0%	9.1%
学校全般	質問16 学校は家庭への連絡を、きめ細やかに行っていると思いますか。	36.4%	45.5%	18.2%	0.0%	0.0%
	質問17 「附属中だより」の内容は、役に立っていますか。	27.3%	45.5%	0.0%	0.0%	27.3%
	質問18 本校の教育活動は、中高一貫校として満足のゆくものですか。	27.3%	27.3%	45.5%	0.0%	0.0%
	質問19 附属中学校に入学させて良かったと思いますか。	36.4%	45.5%	0.0%	9.1%	9.1%

(15) 令和6年度学校評価アンケート附属中学校第3学年の保護者対象（集計結果）

評価項目		4	3	2	1	0
		よくあてはまる そう思う	ほぼあてはまる ほぼそう思う	あまりあてはまらない あまりそう思わない	あてはまらない そう思わない	判断できない わからない
家庭	質問1 お子さんは、学校に楽しく通学していますか。	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	質問2 お子さんの登下校(通学距離・通学方法など)に不安はありますか。	10.0%	30.0%	20.0%	40.0%	0.0%
	質問3 お子さんは、朝食と夕食をきちんととっていますか。	70.0%	20.0%	10.0%	0.0%	0.0%
	質問4 お子さんは、学校のことについてよく話をしますか。	30.0%	30.0%	40.0%	0.0%	0.0%
	質問5 お子さんは、学校からの連絡をきちんと見せていますか。	50.0%	30.0%	20.0%	0.0%	0.0%
	質問6 お子さんは、毎日、家庭学習に取り組んでいますか。	50.0%	10.0%	40.0%	0.0%	0.0%
学校生活	質問7 学校では、あいさつ指導がきちんと行われていると思いますか。	30.0%	40.0%	0.0%	0.0%	30.0%
	質問8 学校では、服装・頭髪指導がきちんと行われていると思いますか。	30.0%	50.0%	0.0%	0.0%	20.0%
	質問9 学校は、いじめのない学校づくりに取り組んでいると思いますか。	60.0%	20.0%	0.0%	0.0%	20.0%
	質問10 学校は、お子さんからの相談に適切に対応していると思いますか。	20.0%	60.0%	10.0%	0.0%	10.0%
	質問11 学校は、ご家庭からの相談に適切に対応していると思いますか。	60.0%	40.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	質問12 学校に信頼できる先生はいると思いますか。	70.0%	30.0%	0.0%	0.0%	0.0%
学校学習	質問13 お子さんは、授業が楽しいと言っていますか。	40.0%	30.0%	0.0%	10.0%	20.0%
	質問14 お子さんは、授業がわかりやすいと言っていますか。	30.0%	30.0%	10.0%	10.0%	20.0%
	質問15 お子さんは、授業の内容を理解していると思いますか。	20.0%	30.0%	20.0%	0.0%	30.0%
学校全般	質問16 学校は家庭への連絡を、きめ細やかに行っていると思いますか。	30.0%	50.0%	0.0%	10.0%	10.0%
	質問17 「附属中だより」の内容は、役に立っていますか。	60.0%	30.0%	0.0%	0.0%	10.0%
	質問18 本校の教育活動は、中高一貫校として満足のゆくものですか。	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	質問19 附属中学校に入学させて良かったと思いますか。	90.0%	10.0%	0.0%	0.0%	0.0%

(16) 令和6年度学校評価アンケート附属中学校全学年の保護者対象（集計結果）

評価項目		4	3	2	1	0
		よくあてはまる そう思う	ほぼあてはまる ほぼそう思う	あまりあてはまらない あまりそう思わない	あてはまらない そう思わない	判断できない わからない
家庭	質問1 お子さんは、学校に楽しく通学していますか。	66.7%	22.2%	11.1%	0.0%	0.0%
	質問2 お子さんの登下校(通学距離・通学方法など)に不安はありますか。	8.8%	20.6%	32.4%	38.2%	0.0%
	質問3 お子さんは、朝食と夕食をきちんととっていますか。	69.4%	19.4%	8.3%	0.0%	2.8%
	質問4 お子さんは、学校のことにについてよく話をしますか。	52.8%	27.8%	16.7%	0.0%	2.8%
	質問5 お子さんは、学校からの連絡をきちんと見せていますか。	35.3%	35.3%	29.4%	0.0%	0.0%
	質問6 お子さんは、毎日、家庭学習に取り組んでいますか。	38.9%	16.7%	30.6%	11.1%	2.8%
学校生活	質問7 学校では、あいさつ指導がきちんと行われていると思いますか。	33.3%	47.2%	5.6%	0.0%	13.9%
	質問8 学校では、服装・頭髪指導がきちんと行われていると思いますか。	38.9%	41.7%	8.3%	0.0%	11.1%
	質問9 学校は、いじめのない学校づくりに取り組んでいると思いますか。	50.0%	25.0%	2.8%	5.6%	16.7%
	質問10 学校は、お子さんからの相談に適切に対応していると思いますか。	33.3%	44.4%	5.6%	0.0%	16.7%
	質問11 学校は、ご家庭からの相談に適切に対応していると思いますか。	50.0%	36.1%	0.0%	0.0%	13.9%
	質問12 学校に信頼できる先生はいると思いますか。	55.6%	33.3%	5.6%	0.0%	5.6%
学校学習	質問13 お子さんは、授業が楽しいと言っていますか。	33.3%	33.3%	16.7%	8.3%	8.3%
	質問14 お子さんは、授業がわかりやすいと言っていますか。	16.7%	38.9%	27.8%	8.3%	8.3%
	質問15 お子さんは、授業の内容を理解していると思いますか。	22.2%	41.7%	22.2%	0.0%	13.9%
学校全般	質問16 学校は家庭への連絡を、きめ細やかに行っていると思いますか。	36.1%	47.2%	8.3%	2.8%	5.6%
	質問17 学校だよりの内容は、役に立っていますか。	41.7%	38.9%	2.8%	0.0%	16.7%
	質問18 本校の教育活動は、中高一貫校として満足のゆくものですか。	32.4%	45.9%	18.9%	0.0%	2.7%
	質問19 附属中に入学させて良かったと思いますか。	66.7%	25.0%	2.8%	2.8%	2.8%

(1 7) 令和6年度学校評価アンケート教職員対象（集計結果）

評価項目		4	3	2	1	0
		よくあてはまる	ほぼあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	判断できない
		そう思う	ほぼそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
指導の重点	1 先生達は授業ベルとともに授業を開始し、45 分完全授業の実施をしていると思いますか。	31.3%	68.8%	0.0%	0.0%	0.0%
	2 コースの特色に応じた授業や行事が行われ、生徒の学ぶ意欲を引き出していると思いますか。	31.3%	65.6%	3.1%	0.0%	0.0%
	3 「NOLTY 手帳」などの手帳を活用してできる量をやらせるように指導するなど、家庭学習の習慣化を奨励していると思いますか。	3.1%	37.5%	25.0%	9.4%	25.0%
	4 時間厳守・挨拶・服装容儀等の基本的生活習慣の確立を図るための適切な指導が行われていると思いますか。	15.6%	75.0%	6.3%	0.0%	3.1%
	5 生徒の能力や適正を把握し、計画的・組織的な進路指導が行われていると思いますか。	9.4%	84.4%	3.1%	0.0%	3.1%
	6 先生達は朝読書の充実にも努めていると思いますか。	18.8%	53.1%	6.3%	3.1%	18.8%
	7 生徒は積極的に部活動を行っていると思いますか。	25.0%	65.6%	9.4%	0.0%	0.0%
	8 先生達は生徒がボランティア活動や学外学習等に積極的に参加するように働きかけをしていると思いますか。	40.6%	53.1%	6.3%	0.0%	0.0%
	9 教員同士の連携がきちんととれていると思いますか。	25.0%	53.1%	15.6%	6.3%	0.0%
	10 先生達は「主体的・対話的で深い学び」の実践のため、日々の授業改善の研究に努めていると思いますか。	18.8%	62.5%	6.3%	0.0%	12.5%
	11 二高は、いじめに対する方針を明確に示し、いじめの早期発見や未然防止に努めていると思いますか。	56.3%	40.6%	3.1%	0.0%	0.0%
教務部の取組	12 授業第一主義の実践や校内外の研修への参加の呼びかけなど、AL 実施を含む授業改善の啓発に努めていると思いますか。	28.1%	62.5%	3.1%	0.0%	6.3%
	13 日課、考査、表簿等に係る業務を適切かつ能率的に遂行していると思いますか。	34.4%	56.3%	3.1%	0.0%	6.3%
教務部(附属中)の取組	14 中学校の学習活動の内容が適切に発信されていると思いますか。	21.9%	75.0%	0.0%	0.0%	3.1%
総務部の取組	15 ボランティア活動や学外学習について、教員や生徒への広報（募集）活動が適切になされていると思いますか。	34.4%	62.5%	0.0%	3.1%	0.0%
	16 学校紹介パンフレットやパワーポイントは、二高の進学実績・教育内容をアピールするものになっていると思いますか。	50.0%	40.6%	6.3%	0.0%	3.1%
	17 催事（体験入学・受験勉強会・説明会）及び中学校訪問（年3回）において、市内の他の私立高校との違いを明確に打ち出していると思いますか。	15.6%	68.8%	9.4%	0.0%	6.3%
管理部の取組	18 安全な施設・設備を提供するため、日常の点検・整備がきちんと行われていると思いますか。	37.5%	53.1%	9.4%	0.0%	0.0%
	19 蔵書の管理や読書の啓蒙など、図書室の運営が適切に行われていると思いますか。	15.6%	28.1%	25.0%	6.3%	25.0%
生徒指導部の取組	20 先生達による朝の昇降口の挨拶や服装指導は、積極的に行われていると思いますか。	50.0%	37.5%	12.5%	0.0%	0.0%
	21 健康相談は、学年や担任と連携して行われていると思いますか。	46.9%	46.9%	3.1%	0.0%	3.1%
進路指導部の取組	22 学力の養成に関し、外部模範校の分析と教科や学年との連携が図られていると思いますか。	28.1%	65.6%	3.1%	0.0%	3.1%
	23 LHRや総合的な探究の時間により、キャリア教育が実践・推進されていますか。	18.8%	65.6%	9.4%	0.0%	6.3%
渉外部の取組	24 PTAの各行事について、PR活動や案内文の配付時期は適切だと思いますか。	21.9%	65.6%	6.3%	0.0%	6.3%
	25 PTA行事に関して、役員・委員の主体的運営と会員の積極的な参加が実践されていると思いますか。	18.8%	68.8%	0.0%	0.0%	12.5%
事務部の取組	26 感じの良い態度で、接客ならびに窓口対応ができていますか。	40.6%	59.4%	0.0%	0.0%	0.0%
	27 集金業務にミスが生じないように、確認が十分できていると思いますか。	40.6%	50.0%	0.0%	0.0%	9.4%

令和6年度学校評価・校務分掌の中間報告について

(学校評価委員会事務局・令和6年10月31日)

*取組度：4（よく取り組んでいる 80%以上） 3（まあ取り組んでいる 50～79%） 2（あまり取り組んでいない 20～49%） 1（取り組んでいない 19%以下）

担当	今年度の分掌目標 (今年度の指導の重点達成のため、分掌で掲げた目標)	今年度の具体的取組 (今年度の分掌目標達成のため、具体的に取り組むべきもの)	取組度	取組の評価できる点 ・ 今後改善すべき点
教務部 (全日制)	(1) 新学習指導要領に基づき大学入試改革に対応するための授業改善に向けた研修と実践を推進する。 (2) コース及び附属中と連携し、進路や中高一貫教育に対応した教育課程や学校行事の充実を図る。	授業第一主義の実践のため、徹底した教材研究を推進するとともに、ＩＣＴの活用をはじめ、生徒が主体的に学べる授業実践に向け、研修や授業アンケートの活用、授業公開、互見授業、授業実施記録簿作成を通して、授業力向上の支援に努める。	3	青森県総合学校教育センター研修講座はじめ各種研修を案内し、参加する教科もあるなど授業力向上を支援する環境づくりは進められているのではないかと。おおよそのホームルーム教室にプロジェクターが設置され、授業・放課後講習やリモートでの講演会など学校行事での活用が進んでいる。サーフェスの活用の仕方を確認するなどして、効果的なＩＣＴの活用に向け教材研究をすすめる必要がある。
		コース委員と連携し、各コースの特性や実態に適合する教育課程や学校行事について研究を行う。また道徳教育全体計画を作成し、家庭・地域と連携しながら、全教員による推進体制を整える。	3	今年度から土曜授業がなくなり、新しい教育課程表で授業そして各コースの行事が進められている。これをもとに次年度の年間行事予定作成に向け、各コースの特色を改めて検討してもらい、反映させていきたい。また道徳教育全体計画は現在、教務部案を作成中であり、今後、関係部署と連携し話し合っていきたい。
		日課、考査、表簿等に係る業務について、ＩＣＴを活用しながら適切かつ能率的に遂行し、学校経営の円滑な実施に資する。	3	全体を通して、校務支援システムを変更した初年度にしては、ここまではうまく進めてこられているのではないかと。今後も新システムでの細かい修正点、留意点が出てくると思われるが、担当者、分掌内、関係部署で確認を重ねながら業務を行っていきたい。また次へ確実に反映できるよう努める必要がある。
教務部 (通信制)	(1) 地域社会に対して「学びのセーフティーネット」を提供するために 安心・安全な学習環境を構築する。 (2) 「基礎的な学び」と「進路に応じた学び」の積み重ねを図り、自立できる人材、進路達成に取り組む人材、社会に主体的に関わる人材の育成のための支援を行う。	通信制の課程の学習活動を構成する面接指導、添削指導、学期末試験について、わかりやすく、取り組みやすいシステムを構築する。	3	今年度から開設して、ここまで大きなトラブルもなく面接指導、添削指導、前期末試験を行うことはできた。生徒は、前期をとおして面接指導及び添削指導等の流れについて理解して、定着できている。反面、小・中学時代から集団生活に苦手意識があり面接指導が苦手な生徒については、現時点では別室での対応などを心かけている。
		面接指導・添削指導について、「いつ」「何を」「どのように学ぶのか」を明確に示すための「年間の学習計画」を作成・整備を行う。	3	前期は学習指導要領で定められている各教科の単位数に基づき、面接指導・添削指導の回数を設定し「年間の学習計画」を作成して行ってきた。しかし、前期の学習活動を振り返ってみると、在籍している生徒の特性・学力等に沿って面接指導数を増やすべき教科が見受けられた。その教科に関しては担当者と相談し、実状に合わせて後期の「学習計画」を変更した。
		ＩＣＴを活用しての学習支援として、東京書籍のインターネット講座やリクルート社のスタディサブリを利用し、生徒個々の学力の定着・向上のための指導を行う。	2	面接指導を欠席した生徒に関しては、その講義内容を東京書籍のインターネット講座を利用して補完している。しかし、個々の基礎学力や学力向上のために有効であるとは言い難い。従って、後期では全年次でリクルート社の到達度テストを行い、自身の実力を知るとともに、教員間でも情報共有を行い、今後2つの教材を併用しながら個々に対応していきたい。
		入校者数の増加に取り組む。生徒募集活動として、学校案内、ホームページ、個別相談会を用いながら、「二高に通信制課程が開設された」ことを広く発信する。	2	学校行事についてはホームページを利用して報告することができた。11月からほぼ毎週行われる個別相談会と並行して在籍している生徒及び市内各中学校を訪問し、本校の取り組み等を説明して生徒募集活動を行いたい。
教務部 (附属中)	(1) 先取り教育の検証、スタディサブリの活用方法の研修と効果の検証を行い確かな学力を育む。	合同会議や一貫コース会議において、先取り教育等6ヶ年計画の検証を行う。また、スタディサブリ等を活用し、学力の向上及び定着を図る。	3	合同会議、一貫コース会議において各学年（高校を含む）による問題や課題についての分析を行い、自己調整学習導入を一つのきっかけとしてより実力向上ができる仕組みづくりにつなげようと模索している。スタディサブリに関しては、活用できる場面と有効性の検証を継続していきたい。
	(2) 学校生活や体験的な活動の中で、「礼儀・礼節」を実践し、社会性を育成する。	授業や学校行事、また社会に触れる活動を通して附属中生としての自覚を持たせ、校風を意識した生活を実践させる。	3	附属中祭のせんべい汁販売での接客や校外学習やグラウンドゴルフ大会など、校外で活動した場面では、普段の挨拶や立ち居振る舞いについて高い評価をいただく場面もあった。普段の活動時に、挨拶に対する意識づけに欠ける生徒もあるため、今後も継続的に、場面を意識した礼儀・礼節活動の実践に努め、社会性を身につけさせたい。
	(3) 将来の進路選択の参考になる機会を設け、目標を達成できるよう支援する。	体験的な学習行事、各種ボランティア活動を通して社会や本物に触れる機会を設け、主体性、独創性、向上心の育成に努める。	3	今年度の防災減災研修では、宮城県で被災した学校の当事者に直接取材し、経験に根差した生の声を聴くことで、生徒たちが深く学ぶ機会を得た。第2回校外学習では、地域の職場で活躍している方々の熱意とやりがいを自主的に取材するとともに、八戸工業大学で地域の問題解決に向けた研究について直接取材し、自分たちの言葉でまとめる研修を行った。今後の行事は、JAXA や JAMSTEC、JICA などのオンライン講義が予定されており、進路選択の幅が広がる取り組みとしたい。
	(4) 学校行事、特色教育、授業や生徒の様子などを発信し、開かれた学校を目指す。	保護者および地域にホームページ・Instagram・学校だよりを活用し学校行事・授業の様子などを伝える。地域には説明会や講座等を開催し、特色をPRする。	3	保護者への情報は毎月発行の「学校だより」で、宿泊を伴う学校行事ではBlend で報告することができた。学校説明会や講座に関しては、部活動体験会などこれまでより生徒が参加できる企画を増やし、説明会、体験会への参加者増加につなげている。今年度よりInstagramを活用したことで、タイムリーな話題を地域に発信できる体制が整ってきている。

令和6年度学校評価・校務分掌の中間報告について

(学校評価委員会事務局・令和6年10月31日)

＊取組度：4（よく取り組んでいる 80%以上） 3（ほぼ取り組んでいる 50～79%） 2（あまり取り組んでいない 20～49%） 1（取り組んでいない 19%以下）

担当	今年度の分掌目標 (今年度の指導の重点達成のため、分掌で掲げた目標)	今年度の具体的取組 (今年度の分掌目標達成のため、具体的に取り組むべきもの)	取組度	取組の評価できる点 ・ 今後改善すべき点
総務部	(1) 募集ツールの作成及び生徒募集イベント・広報活動を主 管し、入学者数の増加を図る。	広域募集活動の展開・各種制作物	3	募集活動については、今年度は体験入学参加人数が 1100 名を上回るなど、年度当初の目標数値（体験入学参加 1081 名）を達成できたとい う点については大いに評価できる点ではないかと考える。達成の要因は、うみねこマラソン参加や高校総体特集記事など HP 更新回数の増加 やブランドムービー全面改訂などがあるのではないだろうか。この勢いで、受験講習会の参加人数目標 350 名さらには翌春の入学者数 200 名を達成できるように努力を継続したい。
	(2) ボランティア活動や国際交流事業を推進し、生徒のキャ リアアップを図る。	ボランティア・国際交流	3	ボランティア活動については、鯨ボラや街ボラの参加者が例年より多く、活動も活発に行うことができてたのではないかとと思われる。特に、 鯨ボラについては、昨年度より行っているばんらまでのボランティア活動に加え、今年度は夏の猛暑時期を避け 10 月に観光ボランティアを 行う予定である。宣伝活動をしっかりと行い、本校生徒の活動としてはもちろん、八戸の活性化にも貢献していくようにしたい。今後のボラ ンティアや学外学習の内容も積極的に HP やInstagramに掲載し、外部への発信を継続していきたい。
進路 指導部	(1) 体系的で効果的な進路指導体制を構築していく (2) 生徒へのキャリア教育を通して、社会的自立の基盤とな る経験や能力を身につけさせる	進路実績の向上：生徒個々の希望進路実現のために様々な場面を通して、学力の 向上を図る	3	定期的な外部集客の分析を各学年へ発信しており、各学年でも次の学習活動へのプログラム作りの参考となっている。一方で教員の進路指導 レベル、学習指導レベルの向上への取り組みはまだ始まったばかりであり、まずは国語科の取り組みを手始めに、年度末へ向けて各教科へも 呼びかけていこうと考えている。
		キャリア教育の実践：ホームルーム、探究、放課後や長期休業中の学外学習、課 外活動を通してより深い学びを支援する	3	総合的な探究に時間に関して、導入期の1年生において進路指導部主体で一斉指導を行うという試みを行っている。ある程度の成果はあった ものの、現時点で2学期は1度も生徒個々が行う探究の時間がとれていないという状況である。次年度年間行事予定の部分も含めて検討が必 要である。夏休みには2学年の就職希望者にインターンシップを実施した。今回は2カ所で計1週間で実施したが概ね進路意識の向上にはつ ながったと思われる。
		情報の発信と共有：3 年間を通した取り組み事項の整理とその内容を確認して、 学習プログラム等の内容や配置を行う。また生徒や保護者へ進路に関わる情報を 発信する	3	現在新課程最初の3年生ということで試行錯誤しながら取り組んでいるところである。また同時に今後2週目以降に向けてのまとめを行って いるところでもある。生徒には進学相談会や学習行事に関する配信を定期的に行っている。一方で予定していた保護者への進路意識アンケー トに関しては実施できなかった。12月の長期休業付近を目途に実施していきたいと考えている。
		新課程入試へのスムーズな移行：情報提供と共有、講習の配置など学年と協力し て実施	4	3学年と協力して行っており、情報提供や共有、書類作成の方針、放課後や長期休業中の講習など、概ねうまくいっていると思われる。今後 も着実に進めていく。
		八戸工業大学との連携内容の充実：体験講義、公開講座、研究室訪問、高大連携 講座など様々な場面を通じて、生徒の学びを支援する	4	年度当初計画していたものはすべて終了するか、或いは現時点で順調に行われている。生徒たちも学校内での学びとは違う広く、深い学びに 大いに刺激を受けているようである。次年度へ向けて特に1年生の学習意欲の向上につながる取り組みを考えていきたいと考えている。

令和6年度学校評価・校務分掌の中間報告について

(学校評価委員会事務局・令和6年10月31日)

*取組度：4（よく取り組んでいる 80%以上） 3（ほぼ取り組んでいる 50～79%） 2（あまり取り組んでいない 20～49%） 1（取り組んでいない 19%以下）

担当	今年度の分掌目標 (今年度の指導の重点達成のため、分掌で掲げた目標)	今年度の具体的取組 (今年度の分掌目標達成のため、具体的に取り組むべきもの)	取組度	取組の評価できる点 ・ 今後改善すべき点
生徒指導部	(1) 生徒の基本的生活習慣の確立を図り、安心・安全な学校の環境づくりを行う。また、有事の際には生徒の命を守り、安全を確保できる体制を構築する。 (2) 生徒会活動および部活動の活性化を推進する。 (3) 生徒の精神的・身体的健康の保持増進を図るとともに、怪我・事故発生時に迅速な対応をとる。 (4) 清潔で健康的な学校環境を常時整備する。 (5) 特別支援教育のスキルを向上させ、適切な指導と支援を行う。	安心・安全な学校環境づくりと基本的生活習慣の確立	3	今年度初めての取り組みとして、新入生に対する「いじめ防止教育」を実施した。昨年度から行っている「情報モラル教育」とあわせて、いじめの未然防止・早期発見・早期対応を進めており、現在のところ大きな問題は起こっていない。今後も「いじめ防止計画」に基き、生徒指導部から情報を発信するなどして、学校全体の問題として取り組んでいきたい。朝の登校指導や担任を中心とした日々の指導により、服装容儀の指導と生徒観察を行っているが、多くの生徒の基本的生活習慣は確立されている。また、夏服時のショートソックスを可としたが、今後も合理的かつ時代の変化に柔軟に対応していく必要がある。引き続き生徒の規範意識を高めるとともに、問題を抱えている生徒の早期発見と早期対応に努めていきたい。
		有事対応の危機管理対策	3	今年度は年2回の避難訓練を計画していたが、天候不順により2回目の訓練が延期となっている。実施した避難訓練は、生徒達の機敏な行動により、迅速に避難完了することができた。また、熱中症警戒アラートが出た際の特別活動・部活動についての指針を策定することができた。
		生徒会活動の活性化および部活動の推進	3	生徒会の行事に関しては、コロナ禍以前の形に完全に戻して実施することができた。また、施設設備に関する問題が発生したが、臨機応変に対応して頂き、全校生徒と全教職員の協力を得て無事に終了することができた。常任委員会の活動では、2学期以降の運営方法などについて今後検討する必要がある。部活動においては、昨年度から始めた部活動体験を2年連続で実施した。のべ150人の中학생に参加して頂き、昨年度よりも参加者を増やすことができた。また、6月の高校総体では団体戦で女子サッカー部が準優勝。個人戦では男子テニス部と女子テニス部がともに準優勝で、インターハイ出場を決めた。
		精神的・身体的保持増進および怪我・事故発生時の対応	3	学校医と密に連絡を取り合い、各種検査を無事に終えることができた。教育相談に関しては、通信制課程の開設に伴い、アドバンスルームを利用せずに「通信制課程へ転籍」する生徒が増えてきたため、通信制課程と連携を取り、情報共有しながら対応している。また、2学期から新たにアドバンスルーム監督をスタートさせるなど、全教員でアドバンス生をサポートする体制を整えている。心肺蘇生法講習会は、例年夏休みに実施していたが、酷暑のため今年度は実施を見送った。来年度以降に向けて、実施時期や隔年での開催なども検討していきたい。
		健康的な環境の整備や特別支援教育へのスキルアップ向上および支援計画作成	2	保健だよりの発行は感染症対策が必要な時期に合わせて行うよう準備を進めている。冬のインフルエンザ予防の呼びかけの際に発行できるようにしたい。感染症対策としては、保健委員会を中心にハンドソープや消毒液の補充など着実に実施している。保健室利用の多い生徒や家庭の事情で配慮が必要な生徒に関しては、毎月の職員会議を通じて情報共有を図っている。またQUテストを実施し、配慮が必要な生徒の把握に努め学年内で共有されている。QUテストの結果をどう指導に反映するかは今後さらに検討を進めていきたい。
渉外部	学校内外の関係組織との連携を維持・強化することで、PTA活動の活性化及び学校教育活動の充実化を図る。特に、PTA、後援会、同窓会、PTA・OB会からの協賛を創立五十周年記念事業に収斂させ、スクールポリシーの実現と、生徒目線の未来を見通した教育活動の基礎をつくる。	PTA活動の積極的な企画、運営。	3	保護者向けでは、PTA総会及び第1回PTA委員会を、PTA会長はじめ関係するPTA役員の方々、学年と連絡を取り合いながら滞りなく進めることができた。体育祭は保護者の参観を実施し、登校時一声運動も第1回目を実施した。二高祭では、母親研修委員を始め多くのPTA委員の方々の協力を得て、ハザーとカフェを実施し盛況であった。対外的には、私学助成署名活動を行い、私学振興大会五所川原大会に参加した。県高P連関連では、東北高P連東北大会山形大会、全国高P連茨城大会に参加して今後のPTA活動の参考になる知見を得た。
		後援会及び同窓会、PTA・OB会との連携。	3	後援会については、総会を実施して創立五十周年記念事業への寄付の了承をいただいた。PTA・OB会については、役員会と総会・懇親会を実施し、創立五十周年記念事業への協力の了承をいただいた。また、十和田湖方面の研修旅行も実施した。
		創立五十周年記念事業（令和7年度）の計画及組織構築と、学校外の組織との連携。	3	創立五十周年記念式典は、令和7年10月4日（土）、八戸市公会堂にて実施。6月24日に協賛会設立総会を実施して協賛会を設置。9月30日に第1回役員会を実施。現在、第2回役員会（11月27日開催）へ向け、各種専門委員会を開催して準備、審議を進めている。日常の実務と外部の折衝は、協賛会事務局が遂行している。
		ユネスコスクール認定のための準備、年次活動の把握、ESD（持続可能な開発のための教育）の振興。	3	令和4年9月に文部科学省から「ユネスコスクール・キャンディデート」校に認定された。現在、ユネスコ本部の最終審査のための書類を完成させ、登録申請の段階にある。キャンディデート校認定により、「第15期ユネスコスクールSDGsアシストプロジェクト」（主催：公益社団法人 日本ユネスコ協会連盟）で助成金の交付を受け、また仙台城南高等学校主催のWWLコンソーシアム構築支援事業に「事業連携校」として加盟するなど、積極的な活動が行われている。青森県ユネスコスクール連絡協議会の設立総会に参会予定（1月）。
事務部	(1) 学校の第一印象である、窓口及び電話対応での親切丁寧及び的確な業務の励行 (2) 事務職員の資質向上を図る	言葉遣い、身なり等基本的な接客マナーに留意し、笑顔での対応を心掛ける	3	来客者には気配りを怠らず、笑顔で適切に対応できている。
		事務職員の資質向上を図る	3	事務処理能力・情報処理能力・状況判断能力の向上を図りつつ、規則等についての理解を徐々に深めている。事務室内で処理する仕事について、担当者が不在でも対応できるような体制を整えていく。

令和6年度学校評価・学年の中間報告について

(学校評価委員会事務局・令和6年10月31日)

＊取組度：4（よく取り組んでいる 80%以上） 3（ほぼ取り組んでいる 50～79%） 2（あまり取り組んでいない 20～49%） 1（取り組んでいない 19%以下）

担当	今年度の重点目標 (今年度の指導の重点達成のため、学年で掲げた目標)	今年度の具体的取組 (今年度の重点目標達成のため、具体的に取り組むべきもの)	取組度	取組の評価できる点 ・ 今後改善すべき点
高校 1学年	1 安心できる学習環境の整備と向上 2 クラス・学年のチームの構築 3 生徒それぞれに寄り添う指導体制の確立	<生徒指導> 1 いじめ防止の徹底（兆候の発見、携帯電話・SNS等の使用の適切な指導、起こった際の早期対応）。 2 服装・容儀および生活習慣の指導（朝の挨拶・玄関指導、課程との連絡・連携を密にした生徒をとりまく環境の把握）。 3 人権意識・協働力・問題解決能力の育成（部活動・特別活動・ボランティアなどの奨励）	3 3 2	・SNS によるトラブルは今現在、表面化はしていない。基本的にはいじめは起こるものとして、注視していく。休み時間や放課後の携帯電話の適切ではない利用がみられ、巡回指導を引き続き行っていく。 ・朝の挨拶・玄関指導が適切に行われている。一部規範意識の薄い生徒もいるのも現状で、粘り強い指導を継続する。欠席や何か問題を抱えている生徒がいる場合は、速やかに家庭と連絡し、相談に応じるなど、家庭との情報共有はできている。 ・ほとんどの生徒が周囲への気遣いができ、感心させられる。一方では自分のこととなると驕る傾向があり、ボランティアなど学外での活動に参加できていない生徒が多数おり、今後は、全体指導に加え、個人指導にも傾注する。
		<学習・進路指導> 1 基本的学習習慣の確立（手帳の活用や学期2回の2者面談などを通し、生徒個々の中期的な見通しの確立、基礎学力の確立に向けた講習の活用） 2 「読解力」の基礎作り（朝読書・新聞コラム書写・読解の実施） 3 未来が求める人材像への対応、正解のない問いへの対応（新しい学力観への対応、学外学習・ボランティア活動への参加奨励、各種資格取得への奨励）	3 3 2	・2者面談を通じて現状の把握はよくできている、次の目標に向かわせることは概ねできている。あとは、粘り強い声かけを継続する。手帳の活用が十分ではない部分があり、使用の指導が必要である。 ・概ね生徒の取り組み状況はよい。読ませる内容の吟味と、提出された生徒の意見・感想の評価とアドバイスを実施したい。 ・学校事業としての活動に対して、とてもよい取り組みを見せてくれるが、校外の各種活動になると、途端に参加に二の足を踏んでしまう傾向がある。特に、英語検定や漢字検定など、残された機会が1度しかないため、積極的に受検を促す。
高校 2学年	1. 基礎学力の定着と伸長サポート 2. 基本的生活習慣の確立 3. 進路実現・キャリアサポート	<生徒指導>・朝の玄関指導、昼の巡回指導 ・「掃除・挨拶・5分前」教室掲示 ・学年集会の定期的実施（月に1回を目標） ・教員間の情報共有 ・生徒指導部と情報共有 ・生徒指導としての清掃意識	3	・可能な生徒指導活動は、充分に行えている。一部女子生徒の服装容疑には課題が残るが、おねむね良好である。 ・一部に見られる「だらしなさ」の改善が今後の課題。 ・教室やトイレ等、公共の場の使い方に改善が必要。 ・生徒に寄り添った指導を行えている。劇的な改善はないかもしれないが、各生徒の特性等を考慮すると、生徒にあった指導と考える。
		<学習指導>・勉強道具の持ち帰り。 ・朝読書の時間には、きちんと本を読ませる。 ・水曜コラムをきちんと提出させる。 ・進路係教員は1～2週間に1回はミーティングを行い、授業の状況や模試結果を踏まえて指導を実施する。	3	・おねむね良好である。 ・総合コースにおいても「伸ばしたい生徒」に対してピンポイントで指導をすることができている。 ・勉強道具の持ち帰りについては、今後の改善が必要。
		<進路指導>・オープンキャンパス参加を推奨。それとあわせて進路実現に向けてなすべき事を自覚させる。 ・一貫・進学コース生徒は基本的に講習・合宿勉強会に参加するように指導。総合コースにおいても意欲のある生徒や国公立大学志望生徒には積極的に講習に参加するよう呼びかける。 ・八戸工業大学の見学会・体験講義に参加して、研究機関としての大学を意識する。 ・生徒の興味関心や志望を念頭において、全体指導と併せて個別の指導をする（単に話して終わり、掲示して終わりにしない）。	3	・学外学習活動に積極的に取り組むことができている。 ・夢ナビライブ等を通して進学への意識付けを行った。 ・生徒の状況を見て声かけを行っている。
高校 3学年	1 自己管理能力の確立と受験期の自走化。将来へ向けての自立心の根本の形成。 2 自己の能力・個性等に対する認識を深め、他者理解力の修得。 3 進路目標達成に求められる学力の客観的分析能力・情報収集能力の修得。 4 各コース、各クラスの特性に応じた、実践的な学力の修得。	<生徒指導> 自己管理能力の確立 1 生活指導（「掃除・挨拶・5分前」の励行、服装・容儀および生活習慣の指導）。 2 いじめ防止の徹底化（兆候の早期発見、携帯電話・SNS等の適切な指導、早期対応）。 3 人権意識・協働力・課題解決能力の育成（部活動・特別活動・ボランティアなどの奨励）。最終学年としてのあり方を自覚させ取り組ませる。	3	・服装・容儀、生活習慣は、概ね良好だと思われる。遅刻・欠席も特定の生徒に限定されている。2学期に入り若干の気の緩みなどがみられるので、受験期を一つの機会と捉え、学年一丸となって今一度引き締めを図りたい。 ・いじめなどのトラブルは、ほぼない。朝の打ち合わせ等で、生徒に関する情報の共有がなされ、これが未然防止にもつながっている。突発的な案件への対応は、関係部署と連携を取り丁寧に行えた。 ・体育祭、文化祭では、生徒会と協力し最上級生として後輩をまとめ、行事の成功につなげた。
		<学習指導> 先を見通す力をつける 1 授業第一主義（始業時間前の完全着席、適切な課題の提供、「大学入学共通テスト」に対応した主体的・対話的で深い学びのための授業改善）。 2 希望進路達成に向けての早期の個別対応策と放課後講習の実施。 3 「大学入学共通テスト」等で求められる「読解力」の養成（朝読書、新聞コラム）。	3	・45分授業の完全実施を概ね行えている。受験が終わっても、授業規律を徹底させ一般選抜まで学習に励む空気を学年全体で醸成していきたい。 ・放課後講習、模擬試験、ハイレベル講習など一貫・進学コースに向けた指導は定着していると思う。一方、総合・美術コースの放課後の使い方についてはもう少し改善の余地があると思う。 ・「大学入学共通テスト」等で求められる「読解力」の養成のため、1学期は学年全体で新聞コラムを実施した。 ・大学入学共通テストに向けて「情報Ⅰ」の放課後講習を実施している。
		<進路指導> 生徒個々の希望進路の達成 1 新課程入試への対応（生徒・保護者への適切かつ簡明な情報伝達、学外学習・ボランティア活動への参加奨励および経歴集約、「総合的な探究の時間」の充実）。「大学入学共通テスト」に関する情報収集と問題分析を行い、的確な指導を行う。 2 進路検討会を行い、生徒個々の希望受験スタイル（一般選抜・学校推薦型選抜・総合型選抜）について、性格・能力・学力を踏まえて的確な指導を行う。民間就職試験、自衛官・警察官等の公務員試験に対する指導を行う。 3 実用英語技能検定の合格者（3年次段階）の目標：準2級80名、2級40名。資格取得（情報関係・簿記など）の積極的奨励：複数名の3種目1級達成を最終目標に。	3	・生徒一人ひとりの希望進路の達成に向けて、二者面談、三者面談、進路検討会を行った。受験指導については、個別指導の組織化や工夫など、学年として対策が取れている。学年スタッフ全体で、常に業務の進捗状況の確認と生徒個々の理解を図っていきたい。また、受験の結果次第で生徒のフォローや一般選抜組への指導が疎かにならないよう計画的に進めたい。 ・1年次から学年集会や日々の指導で主体的にキャリア形成ができるように支援してきており、また、生徒の志望を教員、保護者とも共有してきた。先を見通して生徒、保護者を不安にさせない指導に努めている。 ・「総合的な探究の時間」については、1学期末までに、各自が設定したテーマによるレポート作成を義務づけた。 ・入試に関する情報収集と問題分析については、進路指導部と連携して適宜該当する担当教員がオンラインも活用して参加している。 ・情報関係の資格に関しては、検定対策の指導が2年次からとなったが、1級取得者もでている。

令和6年度学校評価・学年の中間報告について

(学校評価委員会事務局・令和6年10月31日)

＊取組度：4（よく取り組んでいる 80%以上） 3（ほぼ取り組んでいる 50～79%） 2（あまり取り組んでいない 20～49%） 1（取り組んでいない 19%以下）

担当	今年度の重点目標 (今年度の指導の重点達成のため、学年で掲げた目標)	今年度の具体的取組 (今年度の重点目標達成のため、具体的にに取り組むべきもの)	取組度	取組の評価できる点 ・ 今後改善すべき点
附属中 1学年	- 授業を大切に、積極的に取り組む。 - 自主学習ノートあるいはスタディサプリを取り組ませて、学習の習慣化を図る。 - 生活の心構えとして「清掃・挨拶・5分前行動」を徹底させる。	- 全員が毎日責任を持って清掃を行い、学習環境の整備を行う。 - 検定の取得に励み、取得目標を達成できるようにする。 - 各行事の様子や今後の予定を保護者会やBLEND等で伝える。	3	〔評価できる点〕 - 毎日の自主学習については取り組みに多少の個人差はあるものの、全員が提出するなどおおむね良好である。検定の取得についても、積極的に取り組むことができているため、引き続き声かけをしていきたい。 - 防災・減災・復興研修では保護者へその日の活動を素早くBLENDを通じて発信することができた。また、必要と思われる情報や連絡事項も保護者の方へ早めに発信することができた。 〔改善すべき点〕 - 清掃活動において、教室をきれいに保つことができているが、取り組みに個人差がみられるため、改善が必要である。 - 個人への声かけは毎日行っているが、二者面談については、入学してからこれまで一度しか実施できなかった。これから面談の回数を重ね、生徒理解や生徒の悩み解決に積極的に取り組んでいきたい。 〔総評〕 - 全体的に入学当初よりも落ち着いて学校生活を送ることができるようになってきている。 - 個人個人へあった学外学習を進めるなどして、進路や将来を見据えた活動に取り組ませたい。
附属中 2学年	- 家庭学習を徹底するために定期的な二者面談を行い、学習への取り組みを確認する。 - 身の回りの整理整頓や挨拶を大切に、自己管理ができるようにする。 - 行事や学外学習では、中堅学年として他学年をしっかりとサポートできるようにする。 - 探究活動や学外学習を積極的に行い、自身の興味関心を深めさせる。	- 全員参加型の清掃活動を毎日継続し、整理整頓をおこなう。 - 行事や探究活動での振り返りを行い、興味関心があることを確認する。 - 個人面談で学習面・生活面の状況を確認し、教員間での情報共有を徹底する。 - 行事での活躍や連絡事項は、BLENDや保護者会で伝える。	3	〔評価できる点〕 - 清掃活動においては、各自が責任を持って作業に取り組むことができている。 - 自主的に学外学習に参加する生徒が増えたことで、関心がある活動を行うことができた。また、第2回校外学習にて職業探究や学問探究を行ったことで、自身の興味関心を確認することができた。 - 授業態度などで気になる生徒に対しては、教員間で情報共有をして、連携して指導することができた。 〔改善すべき点〕 - 気になる生徒との個人面談はできたが、全員との面談は少なかったため、今後は計画的に実施したい。 - 生徒によって家庭学習の取り組みに差ができてきているため、帰りのホームルームにて自主学習の計画をさせたい。 〔総評〕 1年次に比べて個々の活躍はみられるが、集団となると消極的な生徒が多い。学習面においても、自主的に学習に取り組んでいる生徒がいる一方、課題の提出状況が良くない生徒もいる。今後は個々に声掛けをして励ましながら、自身を持って取り組みができるようにサポートしていくことが必要と考える。
附属中 3学年	- 基本的な生活習慣や授業の始まりと終わりの挨拶、来校者への元気な挨拶を習慣化させる。 - 将来の進路のために、どんな取り組みが必要かを考えさせ、積極的に活動に参加するよう支援する。 - 最高学年として、行事や学外学習などでは、他学年をしっかりとサポートできるようにする。	- 全員が毎日責任を持って清掃を行い、学習環境の整備を行う。 - ICT活用を通して毎日の振り返りや学習時間の管理を行う。 - 行事での活躍や連絡事項は、BLENDや保護者会で伝える。 - 行事や集会等で、生徒が活躍できる機会を設ける。	3	〔評価できる点〕 - 最高学年としてオリエンテーション合宿や文化祭、第2回校外学習などの行事において、しっかりと準備をして臨むことで後輩をリードしている場面が見られるようになった。 - BLENDを活用して生徒に配布したプリントを保護者へ伝えたり、研修旅行の様子を毎日投稿したりすることで、保護者への情報共有を行うことができた。 〔改善すべき点〕 - クラス全体とシテへの学習への取り組みに課題を感じる。家庭や学校の休み時間、放課後の時間の使い方など、引き続き声かけをして、学習習慣を身につけるよう指導していく必要がある。 - 昨年度までと比較し、検定試験の受験や学外学習への参加度が下がってしまった。今後進路意識をもたせるよう、積極的な呼びかけを行っていく。 〔総評〕 - 附属中学校の最高学年としてリーダーシップを発揮するよう声掛けをした結果、下級生に対してもうまくコミュニケーションをとることができていた。また国内研修旅行を通して、校風である「礼儀・礼節」を身につけられてきた。今後、高校に進学するにあたり、生徒個々人に応じた進路指導を充実させていきたい。

令和6年度学校評価・校務分掌の最終報告について

(学校評価委員会事務局・令和7年2月21日)

*取組度：4（よく取り組んでいる 80%以上） 3（ほぼ取り組んでいる 50～79%） 2（あまり取り組んでいない 20～49%） 1（取り組んでいない 19%以下）

担当	今年度の分掌目標 （今年度の指導の重点達成のため、分掌で掲げた目標）	今年度の具体的取組 （今年度の分掌目標達成のため、具体的に取り組むべきもの）	取組度	取組の評価できる点 ・ 今後改善すべき点
教務部 （全日制）	（1）新学習指導要領に基づき大学入試改革に対応するための授業改善に向けた研修と実践を推進する。 （2）コース及び附属中と連携し、進路や中高一貫教育に対応した教育課程や学校行事の充実を図る。	授業第一主義の実践のため、徹底した教材研究を推進するとともに、ＩＣＴの活用をはじめ、生徒が主体的に学べる授業実践に向け、研修や授業アンケートの活用、授業公開、互見授業、授業実施記録簿作成を通して、授業力向上の支援に努める。	3	おおよそのホームルーム教室にプロジェクターが設置されたことをうけて、これまで常勤の先生方対象に行ってきたＩＣＴの活用事例の説明会を非常勤講師の先生方対象に年度初めに実施した。授業公開や互見授業などの校内研修、校外での研修案内など、授業力向上を支援する環境づくりは概ね進められたのではないか。授業だけでなくリモートでの講演会・始業式・生徒会役員改選など学校行事での活用も進み、状況に応じて教育活動の実施形態を選択できる環境が整ってきている。今後はWIFI環境の改善を踏まえて、効果的なＩＣＴの活用に向け環境整備および教材研究をすすめる必要がある。
		コース委員と連携し、各コースの特性や実態に適合する教育課程や学校行事について研究を行う。また道徳教育全体計画を作成し、家庭・地域と連携しながら、全教員による推進体制を整える。	3	新しい教育課程表のもと、授業そして様々な学校行事が無事進められ、その状況を踏まえて各分掌・コース・学年で検討した行事や意見を次年度年間行事予定表に反映することができた。また令和7年度道徳教育全体計画については、教務案を全体に提示し、分掌・教科・学年・コースで確認中であり、今年度のうちに取りまとめ、次年度において周知できるよう備えていきたい。
		日課、考査、表簿等に係る業務について、ＩＣＴを活用しながら適切かつ能率的に遂行し、学校経営の円滑な実施に資する。	4	新しい校務支援システムの導入初年度ということで、年度初めの全教員（常勤・非常勤）対象説明会を皮切りに、必要に応じマニュアルを作成しながら、連絡や出欠確認（生徒・保護者・教職員）・出席簿・成績・保健室利用状況・帳票の管理などが進められた。またこのシステムをもとに八戸市内私立高校において、令和7年度入学者選抜でWeb出願が実施され、全教職員の協力のもと大過なく進めることができた。欠席連絡対応・定期考査の成績公開・要録作成・入試業務など様々な場面での業務の軽減を進めることができたのではないか。さらに採点ナビクラウドも導入し、教科担当者の採点業務のサポート体制を整えることもできた。今年度あがった修正点、留意点をもとに改善を図りながらも、今後も二重・三重の確認作業を怠らず、業務を行っていきたい。
教務部 （通信制）	（1）地域社会に対して「学びのセーフティーネット」を提供するために 安心・安全な学習環境を構築する。 （2）「基礎的な学び」と「進路に応じた学び」の積み重ねを図り、自立できる人材、進路達成に取り組む人材、社会に主体的に関わる人材の育成のための支援を行う。	通信制の課程の学習活動を構成する面接指導、添削指導、学期末試験について、わかりやすく、取り組みやすいシステムを構築する。	3	年間を通して、生徒一人一人に対し単位修得のための学習活動を順調に進めることはできた。登校が安定している生徒は、面接指導及び添削指導の取り組みについて定着できた。反面、体調不良や精神的に不安を抱える生徒に関しては、家庭と連携を図りながら、一定期間の個別カウンセリングや別室での対応ができるリモートでのＩＣＴ環境の整備が必要である。
		面接指導・添削指導について、「いつ」「何を」「どのように学ぶのか」を明確に示すための「年間の学習計画」を作成・整備を行う。	3	学習指導要領で定められている各教科の単位数に基づき、面接指導・添削指導の回数を設定し「年間の学習計画」を作成して行うことができた。来年度は、通信制に通う生徒の様々な特性等の実状に合わせて、面接指導を行う実施期間および実施数を考えて作成する必要がある。添削指導に関しても提出期限を守るように、自身で管理するシステムを作成していきたい。
		ＩＣＴを活用しての学習支援として、東京書籍のインターネット講座やリクルート社のスタディサブリを利用し、生徒個々の学力の定着・向上のための指導を行う。	3	東京書籍のインターネット講座に関して、前期では面接指導を欠席した補完サービスとして使用していた生徒が多かった。そのため、後期のはじめに自身で学習に取り組むための手段として利用するよう促して、レポート作成に役立てている生徒も増えてきた。10月にはリクルート社の到達度テストを行った。その結果をもとに、生徒の学習及び進路指導の2者面談を行い、アドバイスしている。来年度以降も継続して教材を併用して、個々の今後の学習習慣の定着に役立てていきたい。
		入校者数の増加に取り組む。生徒募集活動として、学校案内、ホームページ、個別相談会を用いながら、「二高に通信制課程が開設された」ことを広く発信する。	2	ホームページを利用して、年間の学校行事の活動を発信することができた。在籍生徒の卒業中学校を訪問して、状況報告とともに、各中学校の情報収集や本校の説明を行う活動をした。徐々に市内高校からの転学志望の問い合わせも増えてきている。しかし、各中学校生徒や保護者および教員への周知が足りていない。来年度以降は、年度の早い段階で各中学校訪問を行い、地域周辺の中学校3年生全員にパンフレットを配布するとともに、個別相談会を行い募集活動を展開していきたい。
教務部 （附属中）	（1）先取り教育の検証、スタディサブリの活用方法の研修と効果の検証を行い確かな学力を育む。	合同会議や一貫コース会議において、先取り教育等6ヶ年計画の検証を行う。また、スタディサブリ等を活用し、学力の向上及び定着を図る。	3	合同会議、一貫コース会議において各学年（高校を含む）による問題や課題についての分析を行い、自己調整学習導入を一つのきっかけとしてより実力向上ができる仕組みづくりにつなげようと模索している。スタディサブリに関しては、活用できる場面と有効性の検証を継続していきたい。
	（2）学校生活や体験的な活動の中で、「礼儀・礼節」を実践し、社会性を育成する。	授業や学校行事、また社会に触れる活動を通して附属中生としての自覚を持たせ、校風を意識した生活を実践させる。	3	附属中祭のせんべい汁販売での接客や校外学習やグラウンドゴルフ大会など、校外で活動した場面では、普段の挨拶や立ち居振る舞いについて高い評価をいただく場面もあった。普段の活動時に、挨拶に対する意識づけに欠ける生徒もあるため、今後も継続的に、場面を意識した礼儀・礼節活動の実践に努め、社会性を身につけさせたい。
	（3）将来の進路選択の参考になる機会を設け、目標を達成できるよう支援する。	体験的な学習行事、各種ボランティア活動を通して社会や本物に触れる機会を設け、主体性、独創性、向上心の育成に努める。	4	今年度の防災減災研修では、宮城県で被災した学校の当事者に直接取材し、経験に根差した生の声を聴くことで、生徒たちが深く学ぶ機会を得た。第2回校外学習では、地域の職場で活躍している方々の熱意とやりがいを自主的に取材するとともに、八戸工業大学で地域の問題解決に向けた研究について訪問取材し、自分たちの言葉でまとめる研修を行った。これまでに、JAXA や JAMSTEC、JICA などのオンライン講義が実施され、進路選択の幅が広がる取り組みとなった。
	（4）学校行事、特色教育、授業や生徒の様子などを発信し、開かれた学校を目指す。	保護者および地域にホームページ・Instagram・学校だよりを活用し学校行事・授業の様子などを伝える。地域には説明会や講座等を開催し、特色をPRする。	4	保護者への情報は毎月発行の「学校だより」で、宿泊を伴う学校行事ではBlendで報告することができた。学校説明会や講座に関しては、部活動体験会などこれまでより生徒が参加できる企画を増やし、説明会、体験会への参加者増加につながった。今年度よりInstagramを活用したことで、タイムリーな話題を地域に発信できる体制が整ってきており来年度も継続して取り組みたい。

令和6年度学校評価・校務分掌の最終報告について

(学校評価委員会事務局・令和7年2月21日)

＊取組度：4（よく取り組んでいる 80%以上） 3（ほぼ取り組んでいる 50～79%） 2（あまり取り組んでいない 20～49%） 1（取り組んでいない 19%以下）

担当	今年度の分掌目標 (今年度の指導の重点達成のため、分掌で掲げた目標)	今年度の具体的取組 (今年度の分掌目標達成のため、具体的に取り組むべきもの)	取組度	取組の評価できる点 ・ 今後改善すべき点
総務部	(1) 募集ツールの作成及び生徒募集イベント・広報活動を主管し、入学者数の増加を図る。	広域募集活動の展開・各種制作物	3	(年度当初の数値目標) ①体験入学参加者 1081 名②受験講習会参加者 450 名(うち保護者 100 名) ③R7 年度新入生 200 名(今年度実数) ①1106 名②253 名(保護者99名) 生徒募集活動においてはおおむね年度当初の目標を達成することができた。特に生徒募集のポイントとなる体験入学参加者が増えたことは大きい。中3生の在籍数が大きく減少した本年において、本校の一般選抜受検者数が昨年並みにとどまるなど、ここまではいい結果につながっている。今後もより一層、中学生やその保護者のニーズにこたえるような募集活動を展開していきたい。
	(2) ボランティア活動や国際交流事業を推進し、生徒のキャリアアップを図る。	ボランティア・国際交流	4	ボランティア活動については、鯉ボラや街ボラの参加者が例年より多く、活動も活発に行うことができた。また、活動後は速やかにホームページやInstagramに発信し、活動内容を外部に周知できた点はよかった。活動履歴については分掌内でまとめ、担任と共有しており、活動実績として参加した生徒の今後の進路に活かせる形をとっている。今後も、本校生徒のスキルアップとしてはもちろん、活動内容に改善を加えながら地域の活性化に貢献していくようにしたい。
進路指導部	(1) 体系的で効果的な進路指導体制を構築していく (2) 生徒へのキャリア教育を通して、社会的自立の基盤となる経験や能力を身につけさせる	進路実績の向上：生徒個々の希望進路実年のために様々な場面を通して、学力の向上を図る	4	定期的な外部模試の分析を各学年へ発信しており、各学年でも次の学習活動へのプログラム作りの参考となっている。一方で教員の進路指導レベル、学習指導レベルの向上への取り組みはまだ始まったばかりであり、今後各教科に対しても指導力向上の情報提供を行っていきたいと考えている。
		キャリア教育の実践：ホームルーム、探究、放課後や長期休業中の学外学習、課外活動を通してより深い学びを支援する	3	総合的な探究に時間に関して、導入期の1年生において進路指導部主体で一斉指導を行うという試みを行った。一方で各学年どの動きか他学年には見えにくいとの声もあり、今後進路部内での情報共有を一層進めていくことにしている。また次年度の2学期の授業時間確保に関しては関係各所と相談の上、改善していくこととなった。夏休みには2学年の就職希望者にインターンシップでは、18名の生徒が2か所の就業先で計1週間実施した。概ね進路意識の向上にはつながったと思われる。
		情報の発信と共有：3年間を通した取り組み事項の整理とその内容を確認して、学習プログラム等の内容や配置を行う。また生徒や保護者へ進路に関わる情報を発信する	3	今年度新課程最初の3年生ということで試行錯誤しながら取り組んできたが、学年の協力も得て良好な結果を得られている。次年度へ向けての申し送りをしっかりと行っていきたい。今後、よりよい学習行事、プログラムの改善を次年度に向けて進めていくことにしている。
		新課程入試へのスムーズな移行：情報提供と共有、講習の配置など学年と協力して実施	4	3学年との協力のもと、学年への情報提供や共有、書類作成の方針のすり合わせ、放課後や長期休業中の講習など、概ねうまくいった。次年度へ向けてよりよいものに改善していきたいと考えている。
		八戸工業大学との連携内容の充実：体験講義、公開講座、研究室訪問、高大連携講座など様々な場面を通じて、生徒の学びを支援する	4	年度当初計画していたものはすべて終了するか、或いは現時点で順調に行われている。生徒たちも学校内での学びとは違う広く、深い学びに大いに刺激を受けているようである。1年次からの学習行事や丁寧な情報提供等により、一定数の進学者も出すことが出来た。次年度は生徒がより充実した学習ができるように八工大の一層の協力を得て進めていきたいと考えている。

令和6年度学校評価・校務分掌の最終報告について

(学校評価委員会事務局・令和7年2月21日)

＊取組度：4（よく取り組んでいる 80%以上） 3（ほぼ取り組んでいる 50～79%） 2（あまり取り組んでいない 20～49%） 1（取り組んでいない 19%以下）

担当	今年度の分掌目標 （今年度の指導の重点達成のため、分掌で掲げた目標）	今年度の具体的取組 （今年度の分掌目標達成のため、具体的に取り組むべきもの）	取組度	取組の評価できる点 ・ 今後改善すべき点
生徒指導部	（１）生徒の基本的生活習慣の確立を図り、安心・安全な学校の環境づくりを行う。また、有事の際には生徒の命を守り、安全を確保できる体制を構築する。	安心・安全な学校環境づくりと基本的生活習慣の確立	3	今年度初めての取り組みとして、新入生に対する「いじめ防止教育」を実施した。昨年度から行っている「情報モラル教育」とあわせて、いじめの未然防止・早期発見・早期対応を進めた結果、大きな問題は起こらなかった。来年度も「いじめ防止計画」に基き、生徒指導部から情報を発信するなどして、学校全体の問題として取り組んでいきたい。朝の登校指導や担任を中心とした日々の指導により、服装容義の指導と生徒観察を行っているが、多くの生徒の基本的生活習慣は確立されていた。また、夏服時のショートソックスを可とするなど、合理的かつ時代の変化に柔軟に対応することができた。来年度も引き続き生徒の規範意識を高めるとともに、問題を抱えている生徒の早期発見と早期対応に努めていきたい。
		有事対応の危機管理対策	3	今年度は年2回の避難訓練を計画していたが、天候不順により2回目の訓練が延期・中止となった。実施した避難訓練は、生徒達の機敏な行動により、迅速に避難完了することができた。また、熱中症警戒アラートが出た際の特別活動・部活動についての指針を策定することができた。
	（２）生徒会活動および部活動の活性化を推進する。	生徒会活動の活性化および部活動の推進	3	生徒会に関する行事は、残りの予餞会を除いてどの行事も臨機応変に対応し、全校生徒と全教職員の協力を得て無事に終了することができた。また、生徒会と教員とのあいだで校則等について話し合う場を設けることができたので、今後も継続していきたい。部活動においては、高校総体で女子サッカー部が準優勝、男子テニス部と女子テニス部が個人戦で準優勝を果たし、念願のインターハイ出場を決めた。また、昨年度から始めた部活動体験を今年度も実施し、23名の奨学生入学に繋げた。今後の課題としては、私立高校授業料無償化に向けた「部活動奨学生制度の見直し」と「常勤教諭の減少による顧問不足」が挙げられる。生徒募集（附属中）の観点から見ると、公立中学校の部活動地域移行により、本校は「学校で部活動ができる」という強みをアピールすることができる。その為にも、部活動数の適正化を図るとともに、若手教員が躍動できる環境を整えていきたい。
	（３）生徒の精神的・身体的健康の保持増進を図るとともに、怪我・事故発生時に迅速な対応をとる。			学校医と密に連絡を取り合い、各種検査を無事に終えることができた。教育相談に関しては、通信制課程の開設に伴い、アドバンスルームを利用せずに通信制課程へ転籍する生徒が増えたので、通信制課程と連携し、情報を共有しながら対応することができた。また、2学期からアドバンスルーム監督を新たにスタートさせるなど、全教員でアドバンス生をサポートする体制を整えた。心肺蘇生法講習会は、例年夏休みに実施していたが、今年度は酷暑のため実施を見送った。来年度は時期を早めて全教員と生徒（部活動ごとに2名程度）に向けて実施する予定である。
	（４）清潔で健康的な学校環境を常時整備する。	精神的・身体的保持増進および怪我・事故発生時の対応	3	感染症対策として、保健委員を中心にハンドソープや消毒液の補充など着実に実施することができた。また、学校環境検査において教室の二酸化炭素濃度が高かったことから、教員を中心に休み時間ごとの換気を行った。保健室利用の多い生徒や家庭の事情で配慮が必要な生徒に関しては、毎月の職員会議を通じて情報共有を図り、指導や支援に生かしている。またQUテストを実施して配慮が必要な生徒の把握に努め、情報等は学年内で共有した。QUテストの結果をどう指導に反映するかは、今後さらに検証と検討を進めていきたい。
	（５）特別支援教育のスキルを向上させ、適切な指導と支援を行う。		3	感染症対策として、保健委員を中心にハンドソープや消毒液の補充など着実に実施することができた。また、学校環境検査において教室の二酸化炭素濃度が高かったことから、教員を中心に休み時間ごとの換気を行った。保健室利用の多い生徒や家庭の事情で配慮が必要な生徒に関しては、毎月の職員会議を通じて情報共有を図り、指導や支援に生かしている。またQUテストを実施して配慮が必要な生徒の把握に努め、情報等は学年内で共有した。QUテストの結果をどう指導に反映するかは、今後さらに検証と検討を進めていきたい。
渉外部	学校内外の関係組織との連携を維持・強化することで、PTA活動の活性化及び学校教育活動の充実化を図る。特に、PTA、後援会、同窓会、PTA・OB会からの協賛を創立五十周年記念事業に収斂させ、スクールポリシーの実現と、生徒目線の未来を見通した教育活動の基礎をつくる。	PTA 活動の積極的な企画、運営。	3	対内的には、PTA総会及び第1回PTA委員会を、PTA会長はじめ関係するPTA役員の方々、学年と連絡を取り合いながら滞りなく進めることができた。体育祭は保護者の参観を実施し、登校時一声運動も2回実施した。二高祭では、母親・研修委員を始め多くのPTA委員の方々の協力を得て、バザーとカフェを実施し盛況であった。対外的には、私学助成署名活動を行い、私学振興大会五所川原大会に参加した。県高P連関連では、東北高P連東北大会山形大会、全国高P連茨城大会に参加して今後のPTA活動の参考になる知見を得た。
		後援会及び同窓会、PTA・OB会との連携。	3	後援会については、総会を実施して創立五十周年記念事業への寄付の了承をいただいた。PTA・OB会については、役員会と総会・懇親会を実施し、創立五十周年記念事業への協力と寄付の了承をいただいた。同窓会からも、創立五十周年記念事業に関わる寄付の了承をいただいた。
		創立五十周年記念事業（令和7年度）の計画及組織構築と、学校外の組織との連携。	3	創立五十周年記念式典は、令和7年10月4日（土）、SG GROUP ホールはちのへ（八戸市公会堂）にて実施。6月24日に協賛会設立総会を実施して協賛会を設置。9月30日に第1回役員会を実施し、今年度末に第4回目を実施予定。この役員会のための準備として、現在、各種専門委員会を開催して準備、審議を進めている。日常の実務と外部の折衝は、協賛会事務局が遂行している。
		ユネスコスクール認定のための準備、年次活動の把握、ESD（持続可能な開発のための教育）の振興。	4	令和4年9月に文部科学省から「ユネスコスクール・キャンディデート」校に認定された。ユネスコ本部の最終審査のための正式加盟申請書類を令和7年1月31日提出。現在、審査待ちとなっている。キャンディデート校認定により、「第15期ユネスコスクールSDGsアシストプロジェクト」（主催：公益社団法人 日本ユネスコ協会連盟）で助成金の交付を受け、また仙台城南高等学校主催のWWLコンソーシアム構築支援事業に「事業連携校」として加盟するなど、ESD（持続可能な開発のための教育）に関わる活動を積極的に行った。今年度1月に新たに設立された「青森県ユネスコスクール連絡協議会」に加盟し、県全体でのESDの活性化に向け、他校との協力を進めている。
事務部	（１）学校の第一印象である、窓口及び電話対応での親切丁寧及び的確な業務の励行 （２）事務職員の資質向上を図る	言葉遣い、身なり等基本的な接客マナーに留意し、笑顔での対応を心掛ける	4	常日頃、電話対応において丁寧な言葉遣いを心掛け、来客者には気配りを怠らず、笑顔で適切に対応できている。
		事務職員の資質向上を図る	3	事務処理能力・情報処理能力・状況判断能力の向上を図りつつ、規則等についての理解を徐々に深めている。事務室内で処理する仕事について、担当者が不在でも対応できるような体制を整えていく。

令和6年度学校評価・学年の最終報告について

(学校評価委員会事務局・令和7年2月21日)

＊取組度：4（よく取り組んでいる 80%以上） 3（ほぼ取り組んでいる 50～79%） 2（あまり取り組んでいない 20～49%） 1（取り組んでいない 19%以下）

担当	今年度の重点目標 (今年度の指導の重点達成のため、学年で掲げた目標)	今年度の具体的取組 (今年度の重点目標達成のため、具体的に取り組むべきもの)	取組度	取組の評価できる点 ・ 今後改善すべき点
高校 1学年	1 安心できる学習環境の整備と向上 2 クラス・学年のチームの構築 3 生徒それぞれに寄り添う指導体制の確立	<生徒指導> 1 いじめ防止の徹底（兆候の発見、携帯電話・SNS等の使用の適切な指導、起こった際の早期対応）。 2 服装・容儀および生活習慣の指導（朝の挨拶・玄関指導、家庭との連絡・連携を密にした生徒をとりまく環境の把握）。 3 人権意識・協働力・問題解決能力の育成（部活動・特別活動・ボランティアなどの奨励）	3 4 3	・大きなトラブルがなかった。しかし、基本的にはいじめは起こるものとして、今後も注視していく。休み時間や放課後の携帯電話の適切ではない場面も見られるため、引き続きの指導が必要である。 ・朝の挨拶・玄関指導が適切に行われている。一部規律意識の薄い生徒もいるのも現状で、粘り強い指導を継続している。欠席や問題を抱えている生徒がいる場合は、速やかに家庭と連絡し、相談に応じるなど、家庭との情報共有はできている。 ・ほとんどの生徒が周囲への気遣いができ、感心させられる。探究活動ではカ・ポ・ソート例へ向け、生徒がどのような取り組みができるか立案→プレゼン→再立案→実施と学年全体でよく取り組んだ。。
		<学習・進路指導> 1 基本的学習習慣の確立（手帳の活用や学期2回の2者面談などを通し、生徒個々の中期的な見通しの確立、基礎学力の確立に向けた講習の活用） 2 「読解力」の基礎作り（朝読書・新聞コラム書写・読解の実施） 3 未来が求める人材像への対応、正解のない問いへの対応（新しい学力観への対応、学外学習・ボランティア活動への参加奨励、各種資格取得への奨励）	3 3 3	
高校 2学年	1. 基礎学力の定着と伸長サポート 2. 基本的生活習慣の確立 3. 進路実現・キャリアサポート	<生徒指導>・朝の玄関指導、昼の巡回指導 ・「掃除・挨拶・5分前」教室掲示 ・学年集会の定期的実施（月に1回を目標） ・教員間の情報共有 ・生徒指導部と情報共有 ・生徒指導としての清掃認識	3	全ての項目について漏れなく実施している。項目実施を目的とせず、本当に生徒を成長させることができたか、を意識して今後も継続した指導を実施したい。
		<学習指導>・勉強道具の持ち帰り。 ・朝読書の時間には、きちんと本を読ませる。 ・水曜コラムをきちんと提出させる。 ・進路係教員は1～2週間に1回はミーティングを行い、授業の状況や模試結果を踏まえて指導を実施する。	3	
		<進路指導>・オープンキャンパス参加を推奨。それとあわせて進路実現に向けてなすべき事を自覚させる。 ・一貫・進学コース生徒は基本的に講習・合宿勉強会に参加するように指導。総合コースにおいても意欲のある生徒や国公立大学志望生徒には積極的に講習に参加するよう呼びかける。 ・八戸工業大学の見学会・体験講義に参加して、研究機関としての大学を意識する。 ・生徒の興味関心や志望を念頭において、全体指導と併せて個別の指導をする（単に話して終わり、掲示して終わりにしない）。	3	
高校 3学年	1 自己管理能力の確立と受験期の自立化。将来へ向けての自立心の根本の形成。 2 自己の能力・個性等に対する認識を深め、他者理解力の修得。 3 進路目標達成に求められる学力の客観的分析能力・情報収集能力の修得。 4 各コース、各クラスの特性に応じた、実践的な学力の修得。	<生徒指導> 自己管理能力の確立 1 生活指導（「掃除・挨拶・5分前」の励行、服装・容儀および生活習慣の指導）。 2 いじめ防止の徹底化（兆候の早期発見、携帯電話・SNS等の適切な指導、早期対応）。 3 人権意識・協働力・課題解決能力の育成（部活動・特別活動・ボランティアなどの奨励）。最終学年としてのあり方を自覚させ取り組ませる。	3	・服装・容儀、生活習慣は、概ね良好であった。遅刻・欠席も特定の生徒に限定されている。スマートフォンの取り扱いや生活指導案件はあったものの、自主的な改善を働きかける指導ができていた。卒業式に向けて、学年一丸となって今一度引き締めを図りたい。 ・いじめなどのトラブルは、ほぼない。朝の打ち合わせ等で、生徒に関する情報の共有がなされ、これが未然防止にもつながっている。突発的な案件への対応は、関係部署と連携を取り丁寧に行えた。 ・体育祭、文化祭では、生徒会と協力し最上級生として後輩をまとめ、行事の成功につながった。
		<学習指導> 先を見通す力をつける 1 授業第一主義（始業時間前の完全着席、適切な課題の提供、「大学入学共通テスト」に対応した主体的・対話的で深い学びのための授業改善）。 2 希望進路達成に向けての早期の個別対応策と放課後講習の実施。 3 「大学入学共通テスト」等で求められる「読解力」の養成（朝読書、新聞コラム）。	3.5	
		<進路指導> 生徒個々の希望進路の達成 1 新課程入試への対応（生徒・保護者への適切かつ簡明な情報伝達、学外学習・ボランティア活動への参加奨励および経歴集約、「総合的な探究の時間」の充実）。「大学入学共通テスト」に関する情報収集と問題分析を行い、的確な指導を行う。 2 進路検討会を行い、生徒個々の希望受験スタイル（一般選抜・学校推薦型選抜・総合型選抜）について、性格・能力・学力を踏まえて的確な指導を行う。民間就職試験、自衛官・警察官等の公務員試験に対する指導を行う。 3 実用英語技能検定の合格者（3年次段階）の目標：準2級80名、2級40名。資格取得（情報関係・簿記など）の積極的奨励：複数名の3種目1級達成を最終目標に。	4	

令和6年度学校評価・学年の最終報告について

(学校評価委員会事務局・令和7年2月21日)

＊取組度：4（よく取り組んでいる 80%以上） 3（ほぼ取り組んでいる 50～79%） 2（あまり取り組んでいない 20～49%） 1（取り組んでいない 19%以下）

担当	今年度の重点目標 (今年度の指導の重点達成のため、学年で掲げた目標)	今年度の具体的取組 (今年度の重点目標達成のため、具体的にに取り組むべきもの)	取組度	取組の評価できる点 ・ 今後改善すべき点
附属中 1学年	- 授業を大切に、積極的に取り組む。 - 自主学習ノートあるいはスタディサプリを取り組ませて、学習の習慣化を図る。 - 生活の心構えとして「清掃・挨拶・5分前行動」を徹底させる。	- 全員が毎日責任を持って清掃を行い、学習環境の整備を行う。 - 検定の取得に励み、取得目標を達成できるようにする。 - 各行事の様子や今後の予定を保護者会や BLEND 等で伝える。	3	〔評価できる点〕 ・毎日の自主学習については取り組みに多少の個人差はあるものの、ほとんど全員が提出するなどおおむね良好である。検定の取得についても、積極的に取り組むことができている。来年度はスタディサプリのさらなる有効活用を考えたい。 ・各行事の生徒の様子をできるだけ BLEND などで保護者の方へ報告することができた。また、生徒によって必要な連絡を早めに家庭へ連絡することで、大きなトラブルがなく過ごすことができた。 ・全員清掃を1年間継続し、教室内や生徒玄関をきれいに保つことができた。 〔改善すべき点〕 ・授業の始まりや廊下で先生とすれ違った際の挨拶に個人差がある。来年度は学外での活動も増えるため、積極的に呼びかけ、挨拶を徹底できるようにしたい。 〔総評〕 相手のことを考えた行動をとることができる生徒が増えてきたことで、全体的に1年生の前半よりも落ち着いて学校生活を送ることができた。将来に対してはまだまだ意識が薄い生徒がいるため、生徒個人に合った学外学習や講演会などを積極的に進めるなどして、進路や将来を見据えた活動に取り組ませたい。
附属中 2学年	- 家庭学習を徹底するために定期的な二者面談を行い、学習への取り組みを確認する。 - 身の回りの整理整頓や挨拶を大切に、自己管理ができるようにする。 - 行事や学外学習では、中堅学年として他学年をしっかりとサポートできるようにする。 - 探究活動や学外学習を積極的に行い、自身の興味関心を深めさせる。	- 全員参加型の清掃活動を毎日継続し、整理整頓をおこなう。 - 行事や探究活動での振り返りを行い、興味関心があることを確認する。 - 個人面談で学習面・生活面の状況を確認し、教員間での情報共有を徹底する。 - 行事での活躍や連絡事項は、BLEND や保護者会で伝える。	3	〔評価できる点〕 ・清掃活動においては、各自がやるべきことをしっかりと行い、欠席者の担当業務もお互いにサポートしている。 ・自主的に学外学習に参加する生徒が増えたことで、関心がある活動を行うことができた。また、第2回校外学習にて職業探究や学問探究を行い、自身の興味関心を確認することができた。 ・学校生活で気になる生徒に対しては、教員間で情報共有をして、連携した指導ができた。 〔改善すべき点〕 ・気になる生徒との個人面談の他に、全員との面談を実施して進路における悩みを聞いた。3年次は、三者面談までに個々に応じた進路探究を深めさせ、学習への意欲につなげていけるようにしたい。 ・生徒によって家庭学習の取り組みに差がでてきているため、帰りのホームルームにて帰宅後の学習を計画させる。 〔総評〕 2年生前半に比べて、積極的な活動をする生徒が増えている。学習面においては、進路を意識して学習に取り組んでいる生徒が多い一方、依然として課題の提出状況が良くない生徒もいる。今後も進路に向けた前向きな意識を持てるように生徒との面談を大切にして、保護者の方と協力しながら対応していきたい。
附属中 3学年	- 基本的な生活習慣や授業の始まりと終わりの挨拶、来校者への元気な挨拶を習慣化させる。 - 将来の進路のために、どんな取り組みが必要かを考えさせ、積極的に活動に参加するよう支援する。 - 最高学年として、行事や学外学習などでは、他学年をしっかりとサポートできるようにする。	- 全員が毎日責任を持って清掃を行い、学習環境の整備を行う。 - ICT 活用を通して毎日の振り返りや学習時間の管理を行う。 - 行事での活躍や連絡事項は、BLEND や保護者会で伝える。 - 行事や集会等で、生徒が活躍できる機会を設ける。	3	〔評価できる点〕 ・最高学年としてオリエンテーション合宿や文化祭、第2回校外学習などの行事において、しっかりと準備をして臨むことで後輩をリードしている場面が見られるようになった。 ・BLEND を活用して生徒に配布したプリントを保護者へ伝えたり、研修旅行の様子を毎日投稿したりすることで、保護者への情報共有を行うことができた。 〔改善すべき点〕 ・クラス全体として学習への取り組みに課題を感じる。家庭や学校の休み時間、放課後の時間の使い方など、引き続き声かけをして、学習習慣を身につけるよう指導していく必要がある。 ・昨年度までと比較し、検定試験の受験や学外学習への参加度が下がってしまった。今後進路意識をもたせるよう、積極的な呼びかけを行っていく。 〔総評〕 ・附属中学校の最高学年としてリーダーシップを発揮するよう声掛けをした結果、下級生に対してもうまくコミュニケーションをとることができていた。また国内研修旅行を通して、校風である「礼儀・礼節」を身につけられてきた。今後、高校に進学するにあたり、生徒個人に合った進路指導を充実させていきたい。

令和6年度学校評価・学校関係者評価委員からの評価について

(学校評価委員会事務局・令和7年3月13日)

*評価：4（よく達成されている 80%以上） 3（ほぼ達成されている 50～79%） 2（あまり達成されていない 20～49%） 1（達成されていない 19%以下）

担当	評価平均	学校関係者評価委員からの評価・意見・要望等	担当	評価平均	学校関係者評価委員からの評価・意見・要望等
教務部 (全日制)	3. 6	- 掲げた目標によく取り組んでいると感じます。「状況に応じて教育活動の実施形態を選択できる環境が整ってきている」とのことで、今後も期待しています。研修を通して ICT 活用や観点別学習状況の評価等を取り上げ、改善を図っており素晴らしいと思います。 - DX、ICT活用により各部署で事務遂行が効果的に実行されている。引き続き業務遂行を要望します。 - 校務システムの導入に伴い、教員の業務軽減が進み、定着していくことを期待します。 - 道徳教育全体計画は、今行っていることが何に該当するかを洗い出すことに意味があると思います。 - 様々な研修会や説明会などにより、授業力の向上や ICT 活用が進められ、浸透してきていることが評価できる。新しい校務支援システムにより、業務負担の軽減も行われており、継続して改善していただきたい。	進路指導部	3. 8	- 学年間での情報共有、協力している点はとても評価します。次年度に向けて改善すべき点は速やかに行っていただきたいです。 - キャリア教育の一環として、附属中教務部と同様の卒業生による講演会開催を要望します。 - 情報提供、共有、申し合わせがよく行われていると思います。是非、教員の指導力向上の情報提供を行い、「チーム」としてレベルを上げていただきたいと思います。 - 進路指導やキャリア教育など試行錯誤しながら一定の成果を上げていることが評価できる。
教務部 (通信制)	2. 8	- 全日制よりもよりきめ細やかな指導が必要だと思います。生徒との信頼を深め、自立できる人を育ててほしいです。 - 設置初年度のため、いろいろと問題と直面し、打開し、今後とも担当者と情報共有しながら業務遂行を要望します。 - 様々な状況の生徒を受け入れ、ご苦労も多いと思いますが、前向きな気持ちになれるよう、粘り強いご指導をお願いします。 - ICTサービスも活用しながらの生徒一人ひとりの指導は評価できる。体調不良や精神的に不安を抱える生徒への対応は難しいと思うが、必要な設備を整備して対応していただきたい。	生徒指導部	3. 0	- 有事避難訓練、いじめ防止教育は毎年の実施を要望します。 「いじめ防止教育」に取り組み、成果を上げていることが素晴らしい。部活動のあり方、教員相談、環境整備など守備範囲の広い分掌ではありますが、きめ細やかによく取り組んでいると思います。 50周年記念行事を契機に「ONE NIKO」をスローガンに後援会、同窓会、PTAOB 会と相互に連携を取り活動してほしい。 - いじめ防止教育の実施や合理的かつ時代の変化に合わせた服装指導、生徒会と教員との校則についての話し合いの場の設置など、様々な改善のための取り組みが評価できる。
教務部 (附属中)	3. 8	- 授業だけでなく、様々な研修活動を通して学ぶのは、社会性を身に付け、今後の進路選択にも大きな意味があると思います。 - 将来の進路選択の参考として、高校と連携して、卒業生（大学生、社会人を含む）の受験生活、体験などの講演会の検討を要望します。 2年生のアンケート結果で、評価3と4の合計で80%以上が1つとなっているのはどうか。（回答）アンケート回答の時期にSNSのトラブルがあり、強い指導をしたためではないかと考えられます。 - 日常の学習指導に加え、行事やイベントで様々な体験をさせ、自分の言葉で考えをまとめさせていることは、学習意欲を喚起することにつながっていると思います。 - 様々なイベントが用意されており、礼儀・礼節に関する教育が充実し、進路選択の幅が広がっていることが評価できる。	渉外部	3. 4	- 創立50周年記念式典への準備などどうぞよろしくお願いいたします。 - ユネスコスクール校認定申請、ご苦労様です。 - 創立50周年記念事業やユネスコスクールへの応募など、苦労は多いでしょうか明るい話題です。 - 創立50周年記念行事の実施に向けて、PTAや同窓会、後援会などと連携して準備を進めている。またキャンディデート校に認定され、さらに活動を進めることを期待する。
総務部	3. 6	- 生徒が減少していく中での募集活動は大変だと思います。同窓会・OB会にも声掛けし取り組んでほしいです。 - 中高一貫教育を含め初めての現役医学部2名合格をマスメディアにより多くの地域市民に広報できた。中高一貫私立校の良さを広くPRすることを要望します。 - 一般選抜受検者数を維持し、ボランティア活動もより活発に行われていることは評価できると思います。 - 体験入学参加者の増加やボランティア活動の活発な実施・発信などが評価できる。引き続きホームページなども活用していただきたい。	事務部	3. 2	- 窓口での対応ですが、笑顔がないように思われます。業務に追われていても「学校の顔」を大事にしてほしいです。 - 積極的なDXにより、事務効率継続を要望します。内部統制の確認と確立を。 - 親切丁寧で的確な業務の遂行に努めていると伺われます。 - アンケートに事務室が暗いとの意見があった。照明のこともかもしれないが、参考にしていただければと思う。

令和6年度学校評価・学校関係者評価委員からの評価について

(学校評価委員会事務局・令和7年3月13日)

*評価：4（よく達成されている 80%以上） 3（ほぼ達成されている 50～79%） 2（あまり達成されていない 20～49%） 1（達成されていない 19%以下）

担当	評価平均	学校関係者評価委員からの評価・意見・要望等	担当	評価平均	学校関係者評価委員からの評価・意見・要望等
高校 1学年	3. 3	・ボランティアは多くのことを学び、考える最高の体験だと思います。人間的にも成長し、目標に向かっていく姿勢も変わっていくのではないのでしょうか。 ・カーボンニュートラルへの探究活動が全体で取り組めたことが素晴らしい。次年度向け、引き続き、生徒の可能性を拡げてあげてください。 ・生活習慣の指導が的確に行われており、家庭との連携もとれているようなのでこのまま継続していただきたい。	附属中 1学年	3. 3	・道徳、学習と個人差があり、指導にご苦労されていると思いますが、先生のサポートで生徒も成長していくと思います。 ・保護者との報告・連絡がコンスタントに早めに行われていることが、生徒の学校生活の安定につながっていると思います。 ・順調に中学校生活をスタートできていることが評価できる。ICT ツールを活用しての保護者との情報共有を継続して進めていただきたい。
高校 2学年	3. 3	・3学年に向けての意識向上と目標達成のため、ご指導をお願いします。 ・「本当に生徒を成長させることができたか」を念頭にもれなく実施していることは素晴らしいことである。改善すべき点をスタッフで共有して、次年度につなげてください。 ・生徒指導、学習指導、進路指導ともに実施できていることなので、継続していただきたい。	附属中 2学年	3. 3	・先輩を見ながら自分のことを考えられるようになり、進路を意識するようになったと思います。保護者と連携し、指導をお願いします。 ・個人指導・面談を大切にしながら、学習意欲などの個人差に対応している様子がよく伝わってきました。 ・学外学習や教員間の情報共有などを継続して推進していただきたい。家庭学習への取り組みについては、学習計画の立案などの対策に期待する。
高校 3学年	4. 0	・進路指導については、生徒・保護者・教員間で共有し、結果につながったことと評価します。検定取得は生徒の自信にもなりますので、力を入れてほしいです。 ・様々なきめ細やかな指導の様子、具体的な検定や進路の状況が示され、学年の様子がよく伝わってきました。ご指導に対し、敬意を表します。 ・生徒指導においては、トラブルがあっても、関係部局と連携を取って対応できていることが評価できる。進路についても、様々な取り組みにより、生徒、保護者と連携できているので継続していただきたい。	附属中 3学年	3. 8	・学習への取り組みに課題を感じるとありましたが、高校受験がないせいでしょうか。4月に高校生となる生徒へ意欲と希望をもたせてください。 ・進路を意識させながら、検定や学外学習へ参加させ、可能性の幅を拡げてあげてほしいと期待しています。 ・最高学年として成長させるための指導や、ICT ツールを用いた保護者との情報共有が評価できる。学習への取り組みについては、目的意識が重要と思われるため、その点についても指導していただければと思う。

総評	・重点目標達成のために先生方の努力がうかがえる。新校務支援システム「フレンド」の導入で、先生方の生徒に向き合う時間を拡充させたのではないかな。 ・女性更衣室について、スマホの使用を許している以上、盗撮の危険など心配されるので女性更衣室、パーテーションなど設置を検討すべきではないか。 ・卒業式感激しました。進学においても自治医科大、弘前大医学部医学科に進学していて先生方が本人の希望を取り入れてよく指導したと思います。面倒見がいいということで今年の成果があったのだらうと思う。通信制高校一年目で非常に大変だったと思う。ご苦労様です。 ・男女の更衣室設置していただきたい。 ・ユネスコスクールについて頑張って進めてもらいたい。また在校生のキャリア教育について卒業生の体験談とか聞く機会があればいいと思う。 ・中学校の募集人数が少ない。2年生14名で半分が市外からきている。もっとPRしていったら、二高に入れば自分のやりたいことができるというような後押しするようにしてもらいたい。 ・校長室前のトイレは来客のことを考えてタオルではなくて、ペーパータオルを設置していただきたい。 ・アンケート結果を見るといいことがたくさんあって先生方がすごく頑張っているのだと思う。その中で気になる点として、頭髪とか化粧について先生によって基準が違うところについて今後検討していただきたい。 ・保護者が部活のスケジュールがわからないということがあったので対応を検討いただきたい。
----	--